

令和6年度

宮城県公立高等学校入学者選抜
求める生徒像・選抜方法一覧

令和5年5月

宮城県教育委員会

仙台市教育委員会

石巻市教育委員会

<目次>

番号	学校名	頁	番号	学校名	頁	番号	学校名	頁
【全日制課程】			40	古川黎明	75	【定時制課程】		
1	白石	1	41	岩出山	76	1	白石七ヶ宿	131
2	蔵王	3	42	中新田	77	2	名取	132
3	白石工業	4	43	松山	78	3	仙台工業	133
4	村田	9	44	加美農業	80	4	古川工業	135
5	大河原産業	10	45	古川工業	83	5	佐沼	137
6	柴田農林川崎	13	46	鹿島台商業	88	6	石巻北飯野川	138
7	柴田	14	47	涌谷	89	7	気仙沼	139
8	角田	16	48	小牛田農林	90	8	第二工業	140
9	伊具	17	49	南郷	93	9	貞山	142
10	名取	18	50	佐沼	95	10	田尻さくら	144
11	名取北	20	51	登米	96	11	東松島	146
12	亘理	21	52	登米総合産業	97	12	仙台大志	149
13	宮城農業	24	53	築館	103	【通信制課程】		
14	仙台第一	28	54	岩ヶ崎	104	1	美田園	151
15	仙台二華	29	55	迫桜	106	<hr/>		
16	仙台三桜	30	56	一迫商業	107	【全国募集選抜】		
17	仙台向山	31	57	石巻	109	1	中新田	152
18	仙台南	33	58	石巻好文館	110	2	南三陸	153
19	仙台西	34	59	石巻西	111	<hr/>		
20	仙台東	35	60	石巻北	112	選抜方法等一覧 154		
21	宮城工業	37	61	宮城水産	113			
22	仙台工業	43	62	石巻工業	114			
23	仙台第二	47	63	石巻商業	119			
24	仙台第三	48	64	桜坂	120			
25	宮城第一	50	65	気仙沼	122			
26	宮城広瀬	52	66	南三陸	123			
27	泉	53	67	本吉響	127			
28	泉松陵	55	68	気仙沼向洋	128			
29	泉館山	56						
30	宮城野	57						
31	仙台	59						
32	仙台商業	60						
33	塩釜	61						
34	多賀城	63						
35	松島	65						
36	利府	67						
37	黒川	69						
38	富谷	73						
39	古川	74						

注)

○ 仙台青陵中等教育学校の後期課程については、募集を行わないため、掲載しておりません。

令和6年度入試制度の概要

第一次募集の概要

出願希望調査

- 調査期間 令和6年1月10日(水)～12日(金)※予定
- 調査内容 県内公立高等学校の入学を希望する中学校3年生について、希望する高等学校ごとに第1希望の生徒数を調査し、その結果を公表します。
※ 出願希望調査で希望した高校とは別の高校に出願することは、可能です。

出願

- 出願受付 令和6年2月13日(火)～16日(金)※予定
- すべての受験生が希望する高校に出願し、受験することができます。
※ 出願できる高校は1人1校とし、課程及び学科・コースについて一つに限ります。
※ 複数の学科・コースを併置し、第2志望を認めている高校を志願する場合、当該校の他の学科・コースを第2志望とすることができます。

本試験

- 検査日 令和6年3月5日(火)
- 検査内容
 - 学力検査/国語、数学、社会、英語、理科を全員共通で実施します。(各教科50分)
 - 面接、実技、作文/学校によっては、面接や実技や作文を実施します。
※ 実技については、体育や美術に関する学科で実施します。
※ 面接、実技、作文を実施する場合、検査日が2日間になる場合があります。

追試験

- 検査日 令和6年3月8日(金)
- やむを得ない事由で、本試験を受験できなかった受験生を対象に実施します。
- 検査内容は、本試験に準じます。

合否判定

- 共通選抜と特色選抜の2通りの選抜方法で合否を判定します。
- 最初にどちらかの選抜方法で合否判定を行い、その後、最初の選抜方法で合格圏内に入らなかった受験生を対象に、もう一方の選抜方法で合否判定を行います。
※ 受験生が共通選抜か特色選抜かを選ぶ必要はありません。
- 共通選抜と特色選抜の選抜順序については、各高校が定めます。

合格発表 令和6年3月14日(木)

第二次募集の概要

※第一次募集の合格者が定員に満たない学校で実施します。

出願

- 実施校公表 ※予定
令和6年3月14日(木)
午後3時 県高校教育課HP
- 出願受付 ※予定
令和6年3月15日(金)
～3月19日(火)

※ 第一次募集で合格した場合は、第二次募集には出願できません。

検査内容

- 検査日 ※予定
令和6年3月21日(木)
- 面接、実技、作文、学力検査のいずれか1つ以上を実施する場合があります。
- 学力検査を実施する場合は、国語、数学、英語から1教科以上実施します。

選抜方法

- 調査書のみ、又は調査書に面接、実技、作文、学力検査のうち、実施した検査を加えて総合的に選抜します。

合格発表 ※予定
令和6年3月21日(木)
又は22日(金)

共通選抜と特色選抜について

共通選抜

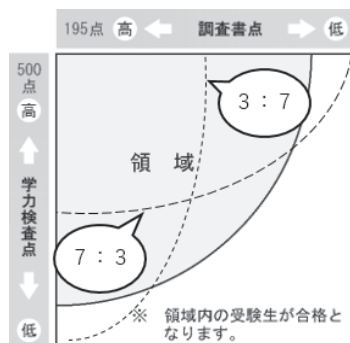
学力検査点と調査書点の相関図を基に、その両方の満点により近い者を上位として、上位の者から審査し、共通選抜の募集人数分を選抜します。

■学力検査点（500点満点）

国語、数学、社会、英語、理科の学力検査点（各教科100点満点）の合計点

■調査書点（195点満点）

国語、数学、社会、英語、理科については、3年間の評定の合計
音楽、美術、保健体育、技術家庭については、3年間の評定の合計×2倍 } 合計 195点



■相関図での学力検査点と調査書点の比重は、次の5つの組合せの中から、各高校が学校・学科ごとに設定します。

	学力検査重視	同等	調査書重視
学力検査：調査書	7：3	6：4	5：5
	4：6	3：7	

■体育や美術に関する学科では、実技の評価を選抜資料に加える場合があります。

特色選抜

特色選抜では、学力検査点、調査書点及び面接、実技、作文の得点を合計し、その合計点を基に、調査書の記載事項も用いて総合的に審査し、選抜します。なお、特色選抜の審査対象者は、特色選抜の選抜人数の120%から200%までの間で、各高校が定めます。

■学力検査点

国語、数学、社会、英語、理科の学力検査点の得点を、各高校が教科ごとに定めた倍率によって算出し合計します。

【算出方法】

「各教科の得点×倍率」の計

■調査書点

各教科・各学年の評定を、各高校が定めた倍率を用いて算出します。

【算出方法】

「各教科の『各学年の評定×倍率』」の合計

■面接・実技・作文

面接、実技、作文の配点については、各高校が定めます。

算出例

例① 【審査対象者】

(例) 特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者 → 審査対象者24人

例② 【学力検査点】

(例) 国語、数学、社会、理科…得点を1.0倍にする
英語……………得点を2.0倍にする

国語	数学	社会	英語	理科	合計
100	100	100	200	100	600

例③ 【調査書点】

(例) 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を2.0倍にする
音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を4.0倍にする

	国語	数学	社会	英語	理科	音楽	美術	保体	技家	
1年	10	10	10	10	10	20	20	20	20	
2年	10	10	10	10	10	20	20	20	20	
3年	10	10	10	10	10	20	20	20	20	合計
計	30	30	30	30	30	60	60	60	60	390

連携型選抜について

連携型高等学校（南三陸高等学校）は、連携型中学校（南三陸町立志津川中学校、同歌津中学校）からの志願者を対象とした連携型選抜を実施します。検査内容は第一次募集に準じます。

○出願資格

連携型選抜に出願できる者は、次の条件を全て満たし、連携型中学校の校長が認めた者とする。

- 1 令和6年3月に連携型中学校を卒業する見込みの者であること。
- 2 連携型高等学校、学科を志願する動機や理由が明白で適切であること。
- 3 連携型高等学校、学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- 4 中学校生活を意欲的に送り、入学後も学校生活を意欲的に送る意志があること。

社会人特別選抜について

定時制課程において実施する学校があります。

全国募集選抜について

中新田高等学校と南三陸高等学校では令和5年度入試より全国募集選抜を実施しています。

○出願資格

全国募集選抜に出願できる者は、宮城県公立高等学校入学者選抜要項で別に定める出願資格に加え、次の(1)～(3)をすべて満たす者とする。

- (1) 全国募集実施高等学校が所在する市町村及び地域での学びに関心があり、志願先の全国募集実施高等学校への志願理由が明確であること。
- (2) 志願者及び保護者が宮城県外に居住していること。
- (3) 志願者が志願先の全国募集実施高等学校への入学期日までに、宮城県内に居住する予定であること。

○選抜方法（中新田高等学校）

調査書、5教科の学力検査に加え、面接を実施します。

- 1 形態 個人面接
- 2 時間 10分程度
- 3 内容 「求める生徒像」及び志願理由書の内容について
- 4 観点 (1) 意欲 35点
(2) 表現力 20点
(3) 判断力 20点

○選抜方法（南三陸高等学校）

調査書、5教科の学力検査に加え、面接を実施します。

- 1 形態 個人面接
- 2 時間 10分程度
- 3 内容 (1) 志望動機
(2) 中学校での活動状況
(3) 高校生活への意欲
(4) 志願理由書の内容について
(5) その他
- 4 観点 (1) 態度
(2) 表現力等

求める生徒像

求める生徒像・選抜方法の例・見方

1	学校名	宮城県けやき高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
---	-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

2 求める生徒像

本校は、多様な進路希望を持った生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させて学力の伸長を図るとともに、特別活動等への積極的な参加を促すことによりバランスのとれた生徒の育成に努めています。

また、保護者、地域社会から支持され信頼される開かれた学校です。

豊かな人間性とたくましさを持ち、自主的・自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、自主・自律の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動、校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

3	選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	9	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	4	商業科				面接
共通選抜	5	140人（募集定員の70%）				I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 50点 (2) 表現力等 150点
学力検査：調査書	6	5 : 5				
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>						
特色選抜	7	60人（募集定員の30%）				
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 3 面接 200点 合計 965点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	8					※面接については、2日目に実施する。

第二次募集（選抜方法等）

10	I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 200点 合計 725点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	11	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
----	---	----	---

① 「学校名」, 「課程」, 「学科 (コース・部)」, 「募集定員」

高校の基本情報を記載しています。

② 「求める生徒像」

高校が、どのような教育を行い、どのような生徒を求めているのかを記載しています。

③ 「選抜順序」

第一次募集の選抜を行う際、共通選抜と特色選抜のどちらの選抜方法を先に行うのかを記載しています。(例1) ページの例では、共通選抜の選抜方法で合否判定を行った後に、特色選抜の選抜方法で合否判定を行う、ということを示しています。

④ 「第2志望とすることができる学科・コース」

出願時に他の学科・コース・部を第2志望として認めている場合、第2志望とすることができる学科・コース・部を記載しています。

なお、第2志望を設定していない場合、「なし」と記載または斜線が引いてあります。

⑤ 共通選抜の「選抜人数と割合」

共通選抜の選抜人数と括弧内にその割合を記載しています。

なお、併設型中高一貫校である仙台二華高校と古川黎明高校では、併設中学校からの入学予定者105名を除いた人数で設定しています。

⑥ 「学力検査：調査書」

共通選抜における、学力検査点と調査書点の重視の仕方について、次の5つの組合せの中から設定しています。

	学力検査重視		同等	調査書重視	
学力検査：調査書	7：3	6：4	5：5	4：6	3：7

⑦ 特色選抜の「選抜人数と割合」

特色選抜の選抜人数と括弧内にその割合を記載しています。

なお、併設型中高一貫校である仙台二華高校と古川黎明高校では、併設中学校からの入学予定者105名を除いた人数で設定しています。

⑧ 特色選抜の配点等

配点と選抜方法、そして定時制課程においては社会人特別選抜の実施の有無について記載しています。

I 配点

1 調査書：調査書点の満点と各教科の学年ごとの評定を何倍するのか、という倍率が記載されています。

2 学力検査：学力検査点の満点と、各教科を何倍するのか、という倍率が記載されています。

3 面接・実技・作文：面接、実技、作文を実施する場合、実施する検査とその配点を記載しています。

II 選抜方法

特色選抜での審査対象者となる範囲と選抜方法について記載しています。

III 社会人特別選抜(定時制課程のみ)

定時制課程において、社会人特別選抜の実施の有無、実施内容を記載しています。

有・・・実施する

無・・・実施しない

⑨ 「面接・実技・作文のうち実施するもの」

第一次募集の選抜において、面接・実技・作文を実施する場合、どの検査を実施するのかを記載しています。実施しない場合には「なし」と記載しています。

また、下段には、実施する検査の「形態」、「時間」、「内容」、「観点」及び何日目に実施するかについて記載しています。

⑩ 第二次募集の配点等

配点と選抜方法について記載しています。

I 配点

1 調査書：調査書点の満点と各教科の学年ごとの評定を実際に何倍するのか、という倍率が記載されています。

2 学力検査：学力検査を実施する場合、合計点及び実施する教科とその満点について記載しています。

3 面接・実技・作文：面接、実技、作文を実施する場合、実施する検査とその配点を記載しています。

⑪ 「面接・実技・作文について」

第二次募集の選抜において、面接・実技・作文を実施する場合、実施する検査の「形態」、「時間」、「内容」、「観点」について記載しています。

学校名	宮城県白石高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は「志操凜風」「進取創造」「自彊不息」を校訓とし、地域の関係諸機関と連携しながら社会と関わる教育活動を通じ、心身ともに健全で、地域社会及び国家に貢献するとともにグローバルな視点に立って社会をリードできる有為な人材の育成を目指します。

普通科では仙南地区の進学拠点校として、将来地域社会及びグローバル社会のリーダーとなり得るための資質・能力を育成します。

そのために、進学重視型の単位制で多彩な選択科目を設定し、生徒の興味関心、能力、適性、個々の進路希望に対応した教育課程とします。

そこで、高い学力を有し、大学を中心とした上級学校への進学を目指し、特別活動に積極的に取り組む、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 向学心旺盛で、日々の授業を大切にし、入学後、高い探究心をもって勉学に取り組むことができる生徒
- 2 5教科の学習成績が優秀で、特に国語、数学、英語の学習成績が優秀である生徒
- 3 特別活動(学級活動、生徒会活動、学校行事等)、スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等において、集団を率いる能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の1及び2の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	なし
共通選抜			192人 (募集定員の80%)	
学力検査:調査書			7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			48人 (募集定員の20%)	
I 配点 1 調査書 270点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 650点 ・国語、数学、英語…得点を1.5倍にする ・社会、理科…得点を1.0倍にする 合計 920点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語…全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語・数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機等 4 観点 態度、意志 等

学校名	宮城県白石高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	看護科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は「志操凜風」「進取創造」「自彊不息」を校訓とし、地域の関係諸機関と連携しながら社会と関わる教育活動を通じ、心身ともに健全で、地域社会及び国家に貢献するとともにグローバルな視点に立って社会をリードできる有為な人材の育成を目指します。

看護科では県内唯一の5年一貫教育による看護師養成教育機関として、地域の保健・医療・福祉の充実発展に貢献するための資質・能力を育成します。

そのために、高校課程及び専攻科の5年一貫教育により、基礎から応用さらに実践的な学びを通して、看護師国家試験受験資格を得るとともに、社会のニーズに対応すべく豊かな人間性を身につけられる教育課程とします。

そこで、看護職を目指す自覚と誇りを持ち、5年間意欲的に勉学する意志を有する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 看護師志望の意志が明確で、5年一貫教育の看護師養成を理解している生徒
- 2 看護師は人と関わる仕事であることを理解し、他者への関心を持ち、思いやりをもって他者と関わり、繋がりがもてる生徒
- 3 5教科の学習成績が優秀で、特に国語、数学、英語の学習成績が優秀である生徒
- 4 特別活動(学級活動、生徒会活動、学校行事等)、スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等において、集団を率いる能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の1～3の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		面接
共通選抜		28人（募集定員の70%）	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 看護師について (3) 中学校での活動状況 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意志等 30点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書		7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 650点 ・ 国語、数学、英語…得点を1.5倍にする ・ 社会、理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 60点 合計 980点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語・数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 60点 合計 585点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機等 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県蔵王高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、様々な進路希望をもつ生徒が自己実現を図ることのできる学校です。学習活動では学び直しにより基礎学力の向上を図るとともに、ティーム・ティーチング(TT)、習熟度別学習、ICTの活用を通し、授業内容を理解し、分かる喜びを実感できる授業実践に努めています。この他、地域に貢献するボランティア活動を推進することで、多様な価値観を受け入れ、かつ行動力を身に付けた生徒の育成に努めています。心豊かで心身ともにたくましく、自ら課題を解決する意欲と他を敬愛する心を持ち、自らの意志で行動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 地域社会に貢献し、かつ支えようとする強い意志と高い志をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、本校での様々な活動に真剣に取り組む意志のある生徒
- 3 希望進路の達成に向けて継続的に努力し、最後まで諦めずに挑戦し続ける生徒
- 4 日々の授業を大切にし、落ち着いて学習活動に取り組む生徒
- 5 規範意識が高く、ルールに基づいて学校生活を送る生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		面接
共通選抜	40人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 10点 (2) 表現力等 90点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	4 : 6		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は4:6とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	40人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 870点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 595点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。
特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、機械を用いた作品製作や機械の設計デザインに関心をもっている生徒
- 2 機械に関する専門知識及び技術・技能を習得し、機械関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電気科, 工業化学科, 建築科, 設備工業科			なし
共通選抜		48人 (募集定員の60%)		
学力検査: 調査書		6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜		32人 (募集定員の40%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 435点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		なし

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。
特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、電気・電子・情報に関心をもっている生徒
- 2 電気に関する専門知識及び技術・技能を習得し、電気関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 工業化学科, 建築科, 設備工業科	なし	なし
共 通 選 抜	24人 (募集定員の60%)		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	16人 (募集定員の40%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 435点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	工業化学科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。
特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、化学の実験を通して物質の変化を観察することや、地球環境に関心を持っている生徒
- 2 化学に関する専門知識及び技術・技能を習得し、化学関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 建築科, 設備工業科		なし
共通選抜		24人（募集定員の60%）	
学力検査:調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		16人（募集定員の40%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 435点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 なし
--	--

学校名	宮城県白石工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、県南唯一の工業高校として、地域に根ざしつつ社会で活躍できる工業技術者の育成を目指しています。
特に、地域産業を支える人材の育成を目指し、身に付けた技術や技能を活かし、関連産業への就職や大学またはその他の上級学校等への進学を通じて、夢を実現しようとする意欲があり、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 工業やものづくりに興味があり、建築のデザイン・設計や建物のつくり方に関心をもっている生徒
- 2 建築に関する専門知識及び技術・技能を習得し、建築関連分野への就職や工業系分野への進学を目指している生徒
- 3 あいさつや身だしなみといった、社会人に求められる生活習慣を確立し、3年間の学習活動や、志望学科の専門性を活かした資格の取得に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 4 部活動(運動部・文化部)、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も前向きに取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 工業化学科, 設備工業科	なし	なし
共 通 選 抜	24人 (募集定員の60%)		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	16人 (募集定員の40%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 435点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県村田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	------	------	------

求める生徒像

本校は、知・徳・体の調和のとれた幅広い力量を備え、夢と志をもって社会や地域の発展に貢献できる生徒の育成に努めています。キャリア教育を深化させるとともに、地域社会との相互交流を深め協働しながら教育活動を展開し、望ましい職業観や社会人基礎力を身に付けた生徒を育成します。

本校のローガンである「生活に活気、学習に意欲、行動に責任」の下、本校の教育目標に沿って努力する、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の教育目標を理解し、それに沿って積極的に努力する意欲のある生徒
- 2 学習活動、HR活動、部活動、行事等に主体的に取り組み、役割を果たそうとする生徒
- 3 中学校で高い学習意欲をもち、努力を続けてきた生徒
- 4 中学校で部活動、ボランティア活動等にしっかりと取り組みながら、学習と両立させてきた生徒
- 5 自己の向上のために、資格取得等に意欲的に挑戦しようとする志の高い生徒

特に、特色選抜においては、上記の3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜		60人（募集定員の50%）	
学力検査：調査書		5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		60人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校での活動意欲 (4) 進路希望 (5) その他 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力等 50点
---	--	---

学校名	宮城県大河原産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科学科	募集定員	80人
求 め る 生 徒 像							
<p>本校は、生徒一人一人が社会の変化に適切に対応できる力と、他者を敬愛し、協働して新たな価値を生み出す創造力を身に付けた、地域社会の発展に寄与する各分野のスペシャリストの育成を目指します。</p> <p>その実現に向けて、基礎学力の定着及び専門教育の充実、総合選択制などの幅広い選択科目による学びの深化を図るとともに、地域や他学科との連携による実践的な学びなどに取り組みます。</p> <p>そこで、本校農業科学科では、農業に関する学習に意義と目的を見だし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒 2 野菜、果樹、草花の栽培と活用、自然環境や造園などの学習に意義と価値を見だし、将来各専門分野で地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒 							
第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)							
選抜順序	共通選抜 特色選抜			面接・実技・作文のうち実施するもの			
第2志望とすることができる 学科・コース	総合ビジネス科, 企画デザイン科			なし			
共 通 選 抜		48人 (募集定員の60%)					
学力検査: 調査書		5 : 5					
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。</p> <p>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>							
特 色 選 抜		32人 (募集定員の40%)					
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 							
第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)							
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする。 ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする。 <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p style="text-align: center;">合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>						面接・実技・作文	
						なし	

学校名	宮城県大河原産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	企画デザイン科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、生徒一人一人が社会の変化に適切に対応できる力と、他者を敬愛し、協働して新たな価値を生み出す創造力を身に付けた、地域社会の発展に寄与する各分野のスペシャリストの育成を目指します。

その実現に向けて、基礎学力の定着及び専門教育の充実、総合選択制などの幅広い選択科目による学びの深化を図るとともに、地域や他学科との連携による実践的な学びなどに取り組みます。

そこで、本校企画デザイン科では、商業的な観点での地域デザインに関する学習に意義と目的を見いだし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 よりよい地域の実現に向けた商品開発やイベント企画などに興味があり、将来、地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科学科，総合ビジネス科		なし
共 通 選 抜		24人（募集定員の60%）	
学力検査：調査書		5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		16人（募集定員の40%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科…得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語 ……全学年の評定を1.0倍にする。 ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする。 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県大河原産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合ビジネス科	募集定員	120人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	------

求める生徒像

本校は、生徒一人一人が社会の変化に適切に対応できる力と、他者を敬愛し、協働して新たな価値を生み出す創造力を身に付けた、地域社会の発展に寄与する各分野のスペシャリストの育成を目指します。

その実現に向けて、基礎学力の定着及び専門教育の充実、総合選択制などの幅広い選択科目による学びの深化を図るとともに、地域や他学科との連携による実践的な学びなどに取り組みます。

そこで、本校総合ビジネス科では、商業に関する学習に意義と目的を見だし、将来、地域社会に貢献し、活躍することを目指す、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 専門分野における教育に強い興味と関心を持ち、意欲的に学習に取り組む生徒
- 2 流通、情報及び会計の各分野における専門的な知識と技術を習得し、職業資格や検定試験の取得を目指しながら、将来、各専門分野で地域や社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 3 仲間と協働して新しい学校づくりに主体的に取り組む意欲のある生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、本校における様々な活動に積極的に取り組む生徒
- 5 中学校における学習、部活動、生徒会活動、校外活動などに積極的に取り組み努力してきた生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科学科, 企画デザイン科		なし
共通選抜	72人（募集定員の60%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	48人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする。 ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする。 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県柴田農林高等学校川崎校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	----------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は「質実剛健・自律調和」を校訓とし、21世紀を生きる国際的視野に立ち、社会の発展に寄与できる知・徳・体を兼ね備えた人物の育成を目指しています。「**小さな学校だからできることがある。小さな学校にしかできないことがある。**」をキャッチフレーズに、生徒の多様な進路を実現するために、習熟度別学習や少人数指導など、個に応じた学びを展開しています。また、「総合的な探究の時間」を中心とした地域と連携した学習活動をはじめ、特色ある特別活動やボランティア活動などの教育活動を推進し、教育課程内外の活動を通して地域社会と協働する中で地域貢献を果たす学校を目指しています。

そこで、次の1～3の全てに当てはまり、かつ4、5いずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、自主・自律の精神で何事にも意欲的に取り組む生徒
- 2 基礎・基本的学力の向上を目指し、継続的に努力できる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために部活動や特別活動に積極的に取り組む生徒
- 4 中学時代に部活動や生徒会活動等の特別活動、その他校外でのスポーツ活動・文化活動に励み、入学後も継続して意欲的に取り組むとともに、リーダーシップを発揮することができる生徒
- 5 ボランティア活動に参加した実績があり、入学後も積極的に地域社会に貢献する意志のある生徒

特に特色選抜においては、上記4及び5の両方の項目に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力 15点 (3) 判断力 15点 (4) 協調性 15点 (5) 責任感 15点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、理科、英語…得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 800点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県柴田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、多くの生徒が勉強と部活動の両立に励み、文武両道を実践しています。校風である「夢実現」を体現する主体的で創造的な生徒の育成に努め、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能習得と学力の伸長を図り、優れた徳性、高い知性、強健な身体と強い意志を備え、未来を開拓する創造力と実践力に富み、次代を担う骨太の人材育成を目指します。

自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる豊かな人間性と生活習慣を確立し、積極的に自己啓発に努め、学力の伸長、幅広い教養を身につけ、自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確で、強い意欲をもって文武両道を実践し、自分の夢の実現に挑む生徒
- 2 生き生きとした規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むための不断努力を惜しまない生徒
- 3 進路について明確な目標をもち、基礎的・基本的な学力の定着を図り、その実現に向かって日々の授業を大事にする生徒
- 4 生徒会活動・部活動・校外スポーツ・文化活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して何事にも意欲的に取り組める高い志を有している生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	なし
共通選抜			96人（募集定員の80%）	
学力検査：調査書			5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			24人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 理科, 社会, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。				面接・実技・作文
				なし

学校名	宮城県柴田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	体育科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、多くの生徒が勉強と部活動の両立に励み、文武両道を実践しています。校風である「夢実現」を体現する主体的で創造的な生徒の育成に努め、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能習得と学力の伸長を図り、優れた徳性、高い知性、強健な身体と強い意志を備え、積極的に自己啓発に努め、未来を開拓する創造力と実践力に富み、次代を担う骨太の人材育成を目指します。

本校体育科では、優れた実績をあげるとともに、スポーツ活動を通して、心身の鍛錬により、豊かな人間性と生活習慣を育み、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動する実践力を身に付けるために活動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確で、強い意欲をもって文武両道を実践し、自分の夢の実現に挑む生徒
- 2 生き生きとした規律ある学校生活を送り、豊かな人間性を育むための不断努力を惜しまない生徒
- 3 進路について明確な目標をもち、その実現に向かって日々の授業を大事にする生徒
- 4 生徒会活動・校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して何事にも意欲的に取り組み、高い志を有している生徒
- 5 運動部活動、校外におけるスポーツ活動等において、特に優れた能力を有する生徒や顕著な実績をあげた生徒で、本校指定の専門実技種目の競技力向上に向けて、高い志を有し強い意志を持って取り組める生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		普通科	実技
共通選抜		4人（募集定員の10%）	I 実技 1 形態 個人実技 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 専攻実技種目に関する運動能力 (2) その他 4 観点 技能・体力、態度を総合的に評価する ※実技については、2日目に実施する。
学力検査：調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を基に実技の評価も加えて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を0.25倍にする 3 実技 320点 合計 640点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の130%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、英語、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 実技 320点 合計 845点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 実技 1 形態 個人実技 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県角田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、伊具地区で唯一の普通科の高校で、地域からの期待も高く、積極的に地域の問題に取り組み、地域に貢献できる人材を求めています。また、国際交流にも力を入れ、グローバル化に対応できる人材の育成も目指しています。生徒は、「質実剛健」の校訓のもと、学習と部活動の文武両道に励み、心身の鍛錬に日夜努力しています。また、もう一つの校訓である「自他敬愛」の精神も常に心がけ、個人や部活動単位で地域におけるボランティア活動に関わっています。このような活動を通して自分を理解し、自分にあった職業を考えて将来の理想像を描く機会をもち、それぞれの夢を実現するために日々の学習に勤しんでいます。そのため、進路希望は大学進学から就職まで多岐に渡り、様々な進路の生徒に対して少人数教育の利点を生かした手厚い指導を行っています。いずれの進路を達成するにしてもその基礎となるものは日々の授業であり、基礎学力を有することが不可欠だと考えています。

以上のような本校の精神や活動に共感し、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体的に地域社会や国際社会に関わりをもちながら、社会貢献に強い意欲をもつ生徒
- 2 理想的な自分となるために、何事にも積極的に取り組み、新しいことに挑戦しようとする生徒
- 3 挨拶や自己規律など基本的な生活習慣が身に付いており、周りの信頼を得るための努力を惜しまない生徒
- 4 目的をもって日々の学校生活に向き合い、学習と部活動の両立のため一生懸命に取り組む生徒
- 5 日々の授業を大切にし、社会に出ても通用するような基礎学力を有している生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	144人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	16人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県伊具高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	------	------	------

求める生徒像

本校の校訓は「質実剛健」「穏健着実」で、総合学科の特色ある多様な教科・科目の選択履修を通じた教育によって、地域社会の将来を託すにふさわしい、「生きる知恵」にあふれた人材の育成を目指しています。

また、生徒の学習意欲を喚起し、主体的・対話的で深い学びにより学力向上を図っています。

本校の校訓に共感し、勉学に向心上心をもって取り組むと共に明確な進路意識をもち、進路を実現しようと努力する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する理由が明確である生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力のできる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動、校外でのスポーツ活動または文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		面接
共通選抜		60人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路について (4) その他 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		60人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 105点 合計 800点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等

学校名	宮城県名取高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。それぞれの進路に対応する選択科目での学びを通して、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成するとともに、望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する生徒の育成に努めています。

また、地域社会と連携を図りながらキャリア教育を推進し、地域が抱える諸課題について考察することで探究的な学びを深めます。望ましい職業観・勤労観を育み、主体的に自己の生き方を考え行動する態度を育成することに努め、家庭(保護者)・地域社会に支持され信頼される開かれた学校です。

学業・人物ともに優れ、自主的・意欲的にいきいきと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 自分の将来について明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	なし
共通選抜			192人 (募集定員の80%)	
学力検査:調査書			5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			48人 (募集定員の20%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況等 4 観点 (1) 関心・意欲 (2) 態度 (3) 表現力等
---	--	--

学校名	宮城県名取高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	家政科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。それぞれの進路に対応する選択科目での学びを通して、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育成するとともに、望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する生徒の育成に努めています。

また、地域社会と連携を図りながらキャリア教育を推進し、地域が抱える諸課題について考察することで探究的な学びを深めるとともに、食物、被服、保育・福祉の分野の学びを通じて、問題解決能力および専門性を高めます。望ましい職業観・勤労観を育み、主体的に自己の生き方を考え行動する態度を育成することに努め、家庭(保護者)・地域社会に支持され信頼される開かれた学校です。

学業・人物ともに優れ、自主的・意欲的にいきいきと活動する、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 自分の将来について明確な目標をもち、その実現のために積極的に学習に取り組もうとする生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動・文化活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 「技術・家庭」の教科に強い興味関心をもち、特に食物、被服、保育・福祉といった生活産業の担い手を目指し、大学またはその他の上級学校への進学や関連産業への就職を希望し、夢を実現しようとする意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共 通 選 抜	28人 (募集定員の70%)		
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	12人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 725点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況等 4 観点 (1) 関心・意欲 (2) 態度 (3) 表現力等

学校名	宮城県名取北高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「人間愛」、「創造」、「貢献」の校訓のもと、安心・安全な学校づくりと支えあう人間関係を大切にした学校経営を行っている。生徒は素直で真面目であり、お互いを思いやることができる者が多い。また、日々の高校生活において、学習や部活動等に積極的に取り組んでおり、自主性、自律性を身につけるべく切磋琢磨している。本校ではそうした生徒個々の進路希望を実現できるよう、上級学年ほど進学のための選択科目を多く配置し、丁寧な学習指導を実施している。

そこで本校では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し、自己の様々な可能性に挑戦し、自己開発に取り組み、自己の将来像を考えその希望に向かって努力を継続できる生徒
- 2 希望する進路に向かって平常の授業を大切に、特に国語・数学・英語の3教科において優秀な成績を収めた生徒
- 3 高校生活を通して、部活動や校外のスポーツ活動・文化活動・ボランティア活動等に継続して取り組むことができる生徒
- 4 生徒会活動、各種検定試験、学校行事等に積極的に参加しようとする意欲を持つ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜		216人 (募集定員の90%)	
学力検査: 調査書		6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		24人 (募集定員の10%)	
I 配点 1 調査書 180点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 680点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	なし

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校普通科は、1学年で普通科目の指導に重点を置き、多様な進路目標達成のための基礎的な学力を養います。2学年からはさらに商業、農業といった専門学科の学びを取り入れた3類型を設置することで、就職にも進学にも強い人材を育成し、教養豊かな社会人・職業人としての資質を育成することに努めています。

一般就職、大学・専門学校等への進学、または公務員を目指すという明確な目標をもち、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的に上級学校体験会やインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共通選抜			40人（募集定員の50%）	I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書			5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜			40人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 695点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、英語、社会、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食品科学科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校食品科学科では食品の分析に関する実験や食品製造等の実習を通して、食品に対する知識・技術を習得させ、これらに関わる業務に従事する能力と態度を育成することに努めています。

農産加工、農業に強い興味・関心を抱き、将来地域産業の担い手として貢献しようとする意思があり、進学・就職を目指す明確な目標をもち、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的に上級学校体験会やインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜		20人 (募集定員の50%)	I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科… 得点を1.0倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 英語, 社会, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等

学校名	宮城県亘理高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	家政科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校家政科では生活に必要な知識と技術を習得させ、生活産業の社会的な役割を理解させるとともに、生活の質の向上と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てることに努めています。

生活向上のための研究態度と実践力を身に付け、将来地域の生活・福祉の向上に貢献しようとする意思があり、家政・食物・保育・福祉関係への進学・就職を目指す明確な目標をもち、学習に積極的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本学科で学ぼうとする理由が明確で、自主・自立の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的に上級学校体験会やインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動や校外活動等で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし		面接
共 通 選 抜	20人 (募集定員の50%)			I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特 色 選 抜	20人 (募集定員の50%)			
I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 695点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、英語、社会、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形態 集団面接(5人程度で編成したグループごと) 2 時間 25分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等	

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科・園芸科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	---------	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は「自啓：自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。

宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職を通して夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツ的活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 稲や野菜・草花等の栽培または家畜の飼育及び農業経営に関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手や農業関係等への進学・就職を目指している生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業機械科, 食品化学科, 生活科		面接
共 通 選 抜	96人 (募集定員の80%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特 色 選 抜	24人 (募集定員の20%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業機械科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は「自啓:自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。

宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職を通して夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツ的活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 農業機械やものづくりに関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手や農業関係等への進学・就職を目指している生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科、食品化学科、生活科		面接
共通選抜	32人（募集定員の80%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点
学力検査:調査書	5 : 5		※面接については、2日目に実施する。
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	8人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする	I 面接 1 形態 個人面接
2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点)	2 時間 15分程度
3 面接 225点 合計 720点	3 内容 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	食品化学科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は「自啓:自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。

宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職を通して夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツの活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 食品の特性や加工の原理に関する学習に強い興味・関心があり、将来の農業の担い手・地域の担い手や食品関係等への進学・就職を目指している生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科、農業機械科、生活科		面接
共通選抜	32人（募集定員の80%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点
学力検査:調査書	5 : 5		※面接については、2日目に実施する。
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	8人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書 195点		I 面接
・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする		1 形態
・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする		個人面接
2 学力検査 300点		2 時間
・ 国語、数学、英語(各教科100点満点)		15分程度
3 面接 225点		3 内容
合計 720点		第一次募集と同じ
II 選抜方法		4 観点
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		第一次募集と同じ

学校名	宮城県農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生活科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は「自啓:自らの力で自らの道をひらく」を校訓とし、3年間の教育をとおして、自然を愛し、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めています。

宮城県の農業高校の中心校として新しい時代を担い、地域社会の発展に貢献できる豊かな心と確かな学力および高い専門性を身に付けた人間の育成を目指しています。

地域社会のリーダーを目指し、大学等上級学校への進学や関連産業への就職を通して夢を実現する意欲があり、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 入学する志望動機が明確であり、入学後は意欲的に農業学習・学校生活に取り組み、模範生徒として活躍できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており豊かな人間性を磨くために努力し、互いにコミュニケーション能力を高められる生徒
- 3 本校の目標である校訓「自啓」を理解し、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 中学校3年間続けてきたスポーツの活動、文化的活動を高校入学後も継続して活動する意欲のある生徒
- 5 農業及び家庭科に関する学習に強い興味・関心があり、生活科の学習を通して学んだことを将来の進路(進学・就職)へ繋げることができる生徒

特に、特色選抜においては、4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科・園芸科, 農業機械科, 食品化学科		面接
共通選抜	32人 (募集定員の80%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 学習への興味・関心 (4) 農業学習への心構え (5) 将来の進路志望 (6) その他 4 観点 (1) 意欲・関心・態度 90点 (2) 責任感・規範意識 45点 (3) 協調性・適応性 45点 (4) 表現力・理解力 45点
学力検査:調査書	5 : 5		※面接については、2日目に実施する。
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	8人 (募集定員の20%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 225点 合計 670点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 225点 合計 720点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県仙台第一高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	320人
求 め る 生 徒 像							
<p>本校は、校訓である「自重献身」、標語「自発能動 以亮天功」のもと、社会に対する健全な批判力を持ち、自主自立の精神に充ちた、心身ともに健康な、国家及び社会の有為な形成者となる生徒の育成に努めています。</p> <p>そこで、本校の目指す人間像に共感し、高校生活のあらゆる場面で自己の可能性を追求しながら、豊かな人間性を磨いていこうとする、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 極めて優秀な学力を有し、学問の本質を探究する意欲にあふれた生徒 2 課題の解決や発信に積極的で、よりよい社会の構築にむけて理想を実現しようとする高い志を有する生徒 3 幅広い知識、または優れた技能を有し、主体的な学習者として、継続的に日々努力できる生徒 4 部活動、特別活動、校外活動等で中心的な役割を担い、または優れた能力や顕著な実績がある生徒 <p>特に、特色選抜においては、上記の3、4を重視します。</p>							
第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)							
選抜順序	共通選抜 特色選抜			面接・実技・作文のうち実施するもの			
第2志望とすることができる 学科・コース				なし			
共 通 選 抜		288人 (募集定員の90%)					
学力検査: 調査書	7 : 3						
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。</p> <p>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>							
特 色 選 抜		32人 (募集定員の10%)					
<p>I 配点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 調査書 195点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする <p>合計 695点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 							
第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)							
<p>I 配点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 調査書 195点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 55点 <p>合計 550点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>				<p>面接・実技・作文</p> <p>I 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) 口頭試問 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力 15点 (3) 理解力 25点 			

学校名	宮城県仙台二華高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「進取創造」「至誠貢献」を校訓とし、豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人物の育成を目指しています。

主体的に学び、考え、高め合い、それぞれの目標達成に向けて粘り強く努力する皆さんをお待ちしています。

そこで、入学後も本校の特色ある教育活動を理解し、学業や諸活動に強い意志と熱意をもって取り組む、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学業成績・人物ともに特に優れている生徒
- 2 部活動において顕著な成果を取めている生徒
- 3 校外のスポーツ・文化・芸術活動において高い評価を得ている生徒
- 4 生徒会活動・ボランティア活動において、指導的役割を果たし、高い評価を得ている生徒
- 5 地域貢献や国際交流に関わる活動実績があり、今後も積極的に取り組もうとする生徒

特に、特色選抜においては、上記2～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ➡ </div>		なし
共 通 選 抜	101人 (募集定員の75%)		
学力検査:調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	34人 (募集定員の25%)		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する34人の130%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

※募集定員には併設型中学校(仙台二華中学校)からの入学予定者105名を含む

学校名	宮城県仙台三桜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	280人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校では、校訓である「自律」「聡明」「敬愛」を根本に、豊かな個性と進取の気風をもち、広く社会に貢献できる生徒及び他者への思いやりに満ち、心身ともに健康な生徒の育成に努めています。また、高い知識と技能の修得に努め、いかなる困難にも打ち克つ強い心を育みたいと考えています。

そこで、人間性豊かで、知性に溢れ、本校の部活動や特別活動等に積極的にに関わり、自らの目標を実現しようとする次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 夢や高い志をもち、自己実現や社会貢献に必要な知識と技能を身に付けるための努力を継続的に行える生徒
- 2 人を思いやる心と広い視野をもち、困難の克服や課題の解決に向けて、他者と協働しながら積極的に取り組める生徒
- 3 部活動、特別活動など学校生活の場で、リーダーシップを発揮できる生徒
- 4 日々の授業に真摯に取り組む、特に国語・数学・英語の成績に秀でている生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動で意欲的に活動し、実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜		224人（募集定員の80%）	
学力検査：調査書		6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		56人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 800点 ・ 国語, 数学, 英語……………得点を2.0倍にする ・ 社会, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 1070点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台向山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	160人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は「自律・和敬」を校訓とし、授業、学校行事、進路指導、部活動、そして教育活動の根幹を支える総合的な探究の時間(向陵プランニング)などさまざまな教育活動を系統的、効果的に組み立て、日々の取り組みの中で生徒一人一人が未来を拓く力を育みます。深い自己理解と社会に参画する意識を礎に、地域社会の問題解決と発展に貢献し、より豊かな社会を作る人材の育成を目指しています。

そのようなことから、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 大学への進学意識が明確で、将来について深く考え、自己を高め社会に貢献する意欲をもつ生徒
- 2 学習活動をはじめ、特別活動やスポーツ・文化活動に対して協調性をもって主体的に取り組む意欲をもつ生徒
- 3 学習成績が優秀で、特に探究活動に高い意欲をもつ生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			理数科	なし
共通選抜			112人 (募集定員の70%)	
学力検査:調査書	6 : 4			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			48人 (募集定員の30%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 社会, 数学, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			面接・実技・作文
			なし

学校名	宮城県仙台向山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	理数科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は「自律・和敬」を校訓とし、授業、学校行事、進路指導、部活動、そして教育活動の根幹を支える総合的な探究の時間(向陵プランニング)などさまざまな教育活動を系統的、効果的に組み立て、日々の取り組みの中で生徒一人一人が未来を拓く力を育みます。深い自己理解と社会に参画する意識を礎に、地域社会の問題解決と発展に貢献し、より豊かな社会を作る人材の育成を目指しています。

そのようなことから、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 大学への進学意識が明確で、将来について深く考え、自己を高め社会に貢献する意欲をもつ生徒
- 2 学習活動をはじめ、特別活動やスポーツ・文化活動に対して協調性をもって主体的に取り組む意欲をもつ生徒
- 3 学習成績が優秀で、特に理数科目の成績に秀で、かつ理数分野に強い関心を持ち、探究活動に高い意欲をもつ生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科			なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	6 : 4			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜		12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、社会、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 700点 ・国語、社会、英語……………得点を1.0倍にする ・数学、理科……………得点を2.0倍にする 合計 925点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

選抜方法等	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台南高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	280人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、社会のさまざまな場面で活躍するとともに、積極的にリーダーシップを発揮して社会に貢献できる、知・徳・体のバランスの取れた人間の育成に努めています。また、4年制大学への進学を想定した学習活動、および課題研究を中心とした探究活動を進めるとともに、「英知、調和、自律」の校訓のもと、文武両道を目指し、自己の総合力を高めようとする生徒の育成に努めています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 日々の学習をとおり、思考力・判断力を磨き、状況の変化に柔軟に対応できる高い知性を身に付けようと努力する生徒
- 2 豊かな情操と寛容性を備え、知・徳・体のバランスの取れた人間としての成長を目指し切磋琢磨することのできる生徒
- 3 自らの将来について具体的な目標をもち、その実現のために学習や部活動、特別活動等に主体的・意欲的に取り組む意志のある生徒
- 4 自ら課題を発見し、その解決のために、他者と協働しながら継続的に探求しようとする生徒
- 5 地域に対する感謝の気持ちをもつとともに、積極的に地域・社会に貢献しようとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		なし
共通選抜		224人 (募集定員の80%)	
学力検査:調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		56人 (募集定員の20%)	
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする。 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする。 合計635点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する56人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする。 ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする。 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 50点 合計 575点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点
--	--

学校名	宮城県仙台西高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、多様な興味や進路希望等に対応可能な学習活動ができる学校です。基本的な生活習慣の定着や家庭学習の習慣化及び特別活動等へ積極的に参加するように努めることにより、豊かな創造性や生きる力、自律的な生活態度を育成することを目指します。

本校では、学習活動や特別活動、部活動等で牽引役となるような、次の1～3の全てに当てはまり、かつ4～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 あいさつの習慣が身につけており、時間を守って行動できる生徒
- 2 人の意見をよく聞き、他者を思いやることのできる生徒
- 3 目標をもって自主学習を継続し、自ら課題を解決しようとする生徒
- 4 上級学校への進学を目指す高い学力を有する生徒
- 5 ボランティア活動や校外活動等で、意欲をもって継続的に活動した経験をもつ生徒
- 6 部活動や特別活動等でリーダーシップを発揮して積極的に活動した生徒、またはそれらの活動で優れた能力や実績をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の6に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜		192人（募集定員の80%）	
学力検査：調査書		6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		48人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の200%の範囲に含まれる者とする。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力 (3) 判断力

学校名	宮城県仙台東高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校では、国際社会の中で広い視野をもち、地域から世界までをしっかりと見据えながら様々な場面で社会に貢献できる人間の育成を目指しています。

探究的な学びを深めることでグローバルな視野をもち、自主自律の精神及び柔軟で創造的な考え方や、学んだことを活用して自ら考える「確かな学力」を養います。また、多様な価値観を理解して他者と協働しながら問題を解決していくことができる生徒の育成に努めています。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、自主自律の精神を身に付けようとする生徒
- 2 国際理解・異文化理解に関心をもち、多様な価値観を理解しながら、他者と協働して国際社会や地域に貢献する意欲のある生徒
- 3 部活動、特別活動、校外活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も様々な活動に意欲をもって取り組もうとする生徒
- 4 5教科の学習成績が優良で、特に国語・数学・英語の学習成績が優秀である生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	英語科	英語科	なし
共 通 選 抜		100人 (募集定員の50%)	
学力検査:調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		100人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 700点 ・国語, 数学, 英語……得点を1.5倍にする ・社会, 理科……得点を1.25倍にする 合計 895点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する100人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台東高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	英語科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校では、国際社会の中で広い視野をもち、地域から世界までをしっかりと見据えながら様々な場面で社会に貢献できる人間の育成を目指しています。

探究的な学びを深めることでグローバルな視野をもち、自主自律の精神及び柔軟で創造的な考え方や、学んだことを活用して自ら考える「確かな学力」及び高い英語のコミュニケーション能力を養います。また、多様な価値観を理解して他者と協働しながら問題を解決していくことができる生徒の育成に努めています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 英語の基礎的能力が身に付いており、コミュニケーション能力を高め、グローバルマインドをもって様々な場面で社会に貢献する意欲のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、自主自律の精神を身に付けようとする生徒
- 3 国際理解・異文化理解に関心をもち、多様な価値観を理解しながら、他者と協働して国際社会や地域に貢献する意欲のある生徒
- 4 部活動、特別活動、校外活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も様々な活動に意欲をもって取り組もうとする生徒
- 5 5教科の学習成績が優良で、特に英語の学習成績が優秀である生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科	普通科	なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 700点 ・ 英語 …… 得点を2.0倍にする ・ 国語, 数学, 社会, 理科 …… 得点を1.25倍にする 合計 895点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校機械科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械工業及びこれに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組み、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて機械科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電子機械科、電気科、情報技術科、 化学工業科、インテリア科		なし
共通選抜		56人（募集定員の70%）	
学力検査:調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。</p> <p>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>			
特色選抜		24人（募集定員の30%）	
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする <p>合計 695点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 			

第二次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 225点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>合計 525点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			
			なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校電子機械科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 メカトロクス工業及びこれに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電子機械科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電気科、情報技術科、 化学工業科、インテリア科		なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校電気科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気機器製造業、電気事業・電気工事及びその他電気関係の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて電気科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電子機械科、情報技術科、 化学工業科、インテリア科		なし
共通選抜		56人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書		5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		24人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報技術科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校情報技術科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 コンピュータシステムの設計・開発やコンピュータを利用する分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて情報技術科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電子機械科、電気科、 化学工業科、インテリア科	なし	なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学工業科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校化学工業科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 化学工業、環境及びこれらに関する諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せて化学工業科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電子機械科、電気科、 情報技術科、インテリア科	なし	なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	インテリア科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、「誠実・節度・創造」を校訓とし、挨拶と礼儀作法、自律的な行動ができる「誠実な生徒」、自己理解と他者を尊重したコミュニケーションがとれる「節度ある生徒」、社会変化をとらえる豊かな感性や、主体的に自己の在り方・生き方を考えることができる「創造的な生徒」を育成します。

普通科目と工業科目を両輪とし、普通科目では工業科目を学ぶ上で核となる基礎力を、工業科目では技術の進展に対応した実践的な知識と技術を養い、各学科の特色ある学びを通じて専門的な知識や技術を習得します。

本校インテリア科では、地元はもとより全国の製造業を中心とした産業の担い手を目指し、その実現のために関連産業への就職や工業系大学等への進学を通じて夢を実現しようとする意欲があり、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 デザイン技術・インテリア施工、建築設計等の諸分野に興味・関心があり、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも真剣に取り組む、日々の学習を大事にする生徒
- 3 自己の進路実現のために継続的に努力できる生徒
- 4 日頃の学習に併せてインテリア科の専門性を生かした資格取得や特別活動にも積極的に取り組む生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動等で優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 6 部活動や特別活動等でのリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の5、6を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜 ➡ 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電子機械科, 電気科, 情報技術科, 化学工業科	なし
共 通 選 抜		
28人 (募集定員の70%)		
学力検査: 調査書		5 : 5
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」		
特 色 選 抜		
12人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の135%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	なし

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、工業のスペシャリストを育成する専門高校です。よき職業人になるためには、生きる力、思いやる力、社会と関わる力、学び続ける力、公正な社会を実現しようとする力、そして精神力と創造力が必要です。本校は3年間の全ての教育活動を通じて、その力を育成します。
学習活動、特別活動、部活動等に積極的に関わり、専門的な学びを進路目標に生かそうとする、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心をもち、本校建築科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 土木科		なし
共 通 選 抜		18人 (募集定員の60%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		12人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 292.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.5倍にする 合計 542.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望理由 (2) 進路希望 (3) 入学後の学習や部活動 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力 25点 (3) 興味・関心・意欲 25点
--	---

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	70人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、工業のスペシャリストを育成する専門高校です。よき職業人になるためには、生きる力、思いやる力、社会と関わる力、学び続ける力、公正な社会を実現しようとする力、そして精神力と創造力が必要です。本校は3年間の全ての教育活動を通じて、その力を育成します。
学習活動、特別活動、部活動等に積極的に関わり、専門的な学びを進路目標に生かそうとする、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心をもち、本校機械科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		➡	
	建築科、電気科、土木科		なし
共 通 選 抜		42人 (募集定員の60%)	
学力検査:調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		28人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 292.5点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.5倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科…得点を0.5倍にする 合計 542.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望理由 (2) 進路希望 (3) 入学後の学習や部活動 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力 25点 (3) 興味・関心・意欲 25点	

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	70人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、工業のスペシャリストを育成する専門高校です。よき職業人になるためには、生きる力、思いやる力、社会と関わる力、学び続ける力、公正な社会を実現しようとする力、そして精神力と創造力が必要です。本校は3年間の全ての教育活動を通じて、その力を育成します。
学習活動、特別活動、部活動等に積極的に関わり、専門的な学びを進路目標に生かそうとする、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心をもち、本校電気科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		建築科, 機械科, 土木科	なし
共 通 選 抜		42人 (募集定員の60%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		28人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 292.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を0.5倍にする 合計 542.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望理由 (2) 進路希望 (3) 入学後の学習や部活動 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力 25点 (3) 興味・関心・意欲 25点
--	---

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木科	募集定員	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、工業のスペシャリストを育成する専門高校です。よき職業人になるためには、生きる力、思いやる力、社会と関わる力、学び続ける力、公正な社会を実現しようとする力、そして精神力と創造力が必要です。本校は3年間の全ての教育活動を通じて、その力を育成します。
学習活動、特別活動、部活動等に積極的に関わり、専門的な学びを進路目標に生かそうとする、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ものづくりに関心をもち、本校土木科で学ぶ目的が明確になっている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- 3 日々の授業を大切に、自らの学力を向上させようと努力している生徒
- 4 部活動、校外でのスポーツ活動や文化活動で優れた実績があり、部活動や課外活動に積極的に取り組む生徒
- 5 特別活動等でリーダーの経験がある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	建築科, 機械科, 電気科	なし	なし
共通選抜	18人 (募集定員の60%)		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	12人 (募集定員の40%)		
I 配点 1 調査書 292.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を3.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.5倍にする 合計 542.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望理由 (2) 進路希望 (3) 入学後の学習や部活動 4 観点 (1) 態度 25点 (2) 表現力 25点 (3) 興味・関心・意欲 25点
--	---

学校名	宮城県仙台第二高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	320人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「至誠業に励み、雄大剛健の風を養い、ともに敬愛切磋を怠らず」という教育目標のもと、真摯な姿勢でものごとに対処できる、度量の大きく心豊かな人物、そして、自ら主体的に行動して社会に貢献し、世界をリードできる人物を育成するために、日々の教育活動を行っています。

そこで、本校で自らの可能性を高めようとする意欲にあふれた、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 中学時代に、学業において極めて優秀な成績を収め、確かな目標をもち上級学校へ進学することを希望する生徒
- 2 中学時代に、部活動や校外でのスポーツ活動、文化的活動に、積極的に参加したか、または優れた実績がある生徒
- 3 社会に貢献するために心身の錬磨を図り、他と信頼関係を築いて、リーダーシップを発揮できる生徒
- 4 思考力・表現力に優れ、自主・自律の精神に富み、世界の状況を見通す視点を身に付けようとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の1及び2の全てに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		なし
共 通 選 抜		288人 (募集定員の90%)	
学力検査:調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		32人 (募集定員の10%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県仙台第三高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、「心身の健康」「真・善・美(広く調和のとれた教養)の追求」「愛と知の稔り(感謝と自他尊重の精神および知的態度)」を建学の精神とし、明朗であること、探究的態度を身に付けること、自主自律の精神を培うこと、創造意欲をもつことを教育目標としています。本校では建学の精神に基づき、以下の6つの「資質・能力」を育成します。

「自己管理力」「信頼構築力」「自己研鑽力」「課題突破力」「未来デザイン力」「社会牽引力」

その実現に向け、普通科では探究活動を通して地域コミュニティと連携し、持続可能な実習フィールドの開発と利活用に取り組んでいます。また、各教科等で論理的・創造的な思考力を育てるための、探究的な学びを実践しています。これら学びの中で特に、海外を含む多様な文化的背景をもつさまざまな人々と積極的にコミュニケーションを取り、協働して課題を発見・解決するために必要な力を育成することを目標としています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体性をもってさまざまなことに取り組み、自律的・能動的に高校生活を送る生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学習に対して強い意欲をもち続ける生徒
- 3 社会的問題や哲学的課題などを、広い視野をもって捉え、総合的な判断ができる生徒
- 4 論理性の高い自己の意見をもちつつ、多様な人々と協調し、問題発見・解決に向かう生徒
- 5 部活動や生徒会活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし		なし
共通選抜			192人（募集定員の80%）	
学力検査：調査書			7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			48人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 750点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.5倍にする 合計 945点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。				面接・実技・作文
				なし

学校名	宮城県仙台第三高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	理数科	募集定員	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、「心身の健康」「真・善・美(広く調和のとれた教養)の追求」「愛と知の稔り(感謝と自他尊重の精神および知的態度)」を建学の精神とし、明朗であること、探究的態度を身に付けること、自主自律の精神を培うこと、創造意欲を強くもつことを教育目標としています。本校では建学の精神に基づき、以下の6つの「資質・能力」を育成します。

「自己管理力」「信頼構築力」「自己研鑽力」「課題突破力」「未来デザイン力」「社会牽引力」

その実現に向け、理数科ではSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の学習を継続・発展させ、地域の大学・研究機関・企業と連携を図りつつ、科学的な課題を発見・解決し、共有・発信するために必要な資質・能力を育成するとともに、地域青少年の科学リテラシー向上に寄与していきます。特に、数学・理科・情報・英語・理数探究に重点をおいた科目を設定し、教科横断的に情報分析スキル、論理的思考スキル、情報収集スキルなどの情報活用能力を育成することを目標としています。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体性をもってさまざまなことに取り組み、自律的・能動的に高校生活を送る生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学習に対して強い意欲をもち続ける生徒
- 3 数学、理科の分野について、高い関心と適性を持ち、強い探究意欲を有する生徒
- 4 課題解決のために、粘り強く対象に取り組む生徒
- 5 部活動や生徒会活動に積極的に取り組み、高いレベルでの文武両道を達成できる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		普通科	なし
共通選抜		64人 (募集定員の80%)	
学力検査: 調査書		7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		16人 (募集定員の20%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 850点 ・ 国語, 社会, 英語……………得点を1.5倍にする ・ 数学, 理科……………得点を2.0倍にする 合計 1045点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		なし

学校名	宮城県宮城第一高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は長い歴史と伝統を誇り、これまで普遍的で個性豊かな創造性を持ち、自己の責任を果たすとともに互いの立場を考慮ことができ、健全な心身と知性を身に付けている人材を輩出してきました。現在も卒業生は、多くの分野で中核・リーダーとして活躍し、社会の発展に貢献し続けています。

本校は勉学へ向かう姿勢と人格を陶冶するにあたり、積極的な姿勢で自らを成長させる「自主自律」を理念として掲げ、高い識見と理論的な批判力、国際協調性の心構えを有する生徒の育成に力を入れています。勉学、部活動等、あらゆることに関心を持ち、かつ自発的に行動できる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、自ら判断する力を持ち、向上心と積極的な態度をもって高校生活をデザインできる生徒
- 2 基本的な生活習慣が確立されており、学習活動及び特別活動に自主的・自発的に取り組み、入学後もリーダーシップを発揮できる生徒
- 3 4年制大学への進学等、将来について明確な目標を持ち、その実現のために入学後も学習活動に取り組む生徒
- 4 あらゆる学問分野に興味を持ち、これまで学んだ事を様々な事象に結び付けて考えることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➔	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし		なし
共 通 選 抜			180人 (募集定員の90%)	
学力検査:調査書			7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜			20人 (募集定員の10%)	
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		なし

学校名	宮城県宮城第一高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	国際探究科 理数探究科	募集定員	80人 (一括募集)
-----	-------------	----	-----	---------------	----------------	------	---------------

求 め る 生 徒 像

本校は長い歴史と伝統を誇り、これまで普遍的で個性豊かな創造性を持ち、自己の責任を果たすとともに互いの立場を考えることができ、健全な心身と知性を身に付けている人材を輩出してきました。現在も卒業生は、多くの分野で中核・リーダーとして活躍し、社会の発展に貢献し続けています。

本校は勉学へ向かう姿勢と人格を陶冶するにあたり、積極的な姿勢で自らを成長させる「自主自律」を理念として掲げ、高い識見と理論的な批判力、国際協調性の心構えを有する生徒の育成に力を入れています。勉学、部活動等、あらゆることに興味を持ち、かつ自発的に行動できる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、自ら判断する力を持ち、向上心と積極的な態度をもって高校生活をデザインできる生徒
- 2 自ら課題を設定し、その解決のために高度な探究活動に取り組み、新たな価値や知を創出していく力を伸ばしたい生徒
- 3 国内外の大学への進学等、将来について明確な目標を持ち、その実現のために意欲的に学習活動に取り組む強い意志のある生徒
- 4 人文社会科学・自然科学の学問領域に高い興味関心を持ち、さらに学域横断的な学びを通して視野を広げる意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科			なし
共 通 選 抜		72人 (募集定員の90%)		
学力検査:調査書	7 : 3			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜		8人 (募集定員の10%)		
I 配点 1 調査書 180点 ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭・・・全学年の評定を1.0倍にする ・国語、数学、英語・・・全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 1000点 ・国語、社会、数学、英語、理科・・・得点を2.0倍にする。 合計1180点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語・・・全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭・・・全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	なし

学校名	宮城県宮城広瀬高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、「がんばりを認め、伸ばしていく学校」をキャッチフレーズとし、生徒一人一人にあった丁寧な指導、多様な教育活動を実践しています。意欲的に取り組む生徒個々のがんばりを認め、やる気を引き出し、伸ばしていくことに努めています。将来の自己実現を目指し、次の1と2のどちらにも当てはまり、かつ3～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、入学後も高い志をもち、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、確かな学力を身に付けるために努力できる生徒
- 3 スポーツ活動や文化活動で優れた成績を収め、入学後も活動を継続する意志のある生徒
- 4 生徒会活動や学級活動、学校行事で活躍するなど、優れたリーダー性を有する生徒
- 5 校内外において継続的に奉仕の活動に取り組む意志のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		なし
共通選抜		168人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		72人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 210点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.5倍にする 合計 460点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 80点 合計 605点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 自己アピール (3) その他 4 観点 (1) 態度 40点 (2) 表現力 40点

学校名	宮城県泉高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「積極挑戦し未来を切り開く生徒～多様な経験から主体性を育む」をスクールアイデンティティとしています。本校で様々なことに積極的に挑戦し、多様な経験を積み重ねることで、自らの高い志で成長する力を身に付け、高校卒業後も自らの力で成長し続ける前向きな「泉高生」の育成を目指しています。そこで本校の普通科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な学習習慣や生活習慣を確実に身に付け、部活動・特別活動・校外活動に対して積極的に取り組む意欲のある生徒
- 2 多様化する社会の変化に対応する力を伸ばし、積極的に社会に貢献しようとする強い意志をもって、意欲的に高校生活を送ろうとする生徒
- 3 本校普通科を志望する強い意志をもち、入学後も上級学校へ進学するという明確な目標をもって積極的に学習活動に取り組む生徒
- 4 探究的な学びを深めるための基礎学力が身に付いており、特に国語・数学・英語の成績が優秀である生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			英語科	なし
共 通 選 抜			180人 (募集定員の90%)	
学力検査: 調査書		7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜			20人 (募集定員の10%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 650点 ・ 社会, 理科 …………… 得点を1.0倍にする ・ 国語, 数学, 英語 …………… 得点を1.5倍にする 合計 845点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。				面接・実技・作文
				なし

学校名	宮城県泉高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	英語科	募集定員	40人
-----	----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、「積極挑戦し未来を切り開く生徒～多様な経験から主体性を育む」をスクールアイデンティティとしています。本校で様々なことに積極的に挑戦し、多様な経験を積み重ねることで、自らの高い志で成長する力を身に付け、高校卒業後も自らの力で成長し続ける前向きな「泉高生」の育成を目指しています。そこで本校の英語科では、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な学習習慣や生活習慣を確実に身に付け、部活動・特別活動・校外活動に対して積極的に取り組む意欲のある生徒
- 2 多様化する社会の変化に対応する力を伸ばし、国内外で積極的に社会に貢献しようとする強い意志をもって、意欲的に高校生活を送ろうとする生徒
- 3 本校英語科を志望する強い意志をもち、英語学習に主体的に取り組んでいて、入学後も語学力を生かして上級学校へ進学するという明確な目標をもって積極的に学習活動に取り組む生徒
- 4 探究的な学びを深めるための基礎学力が身に付いており、特に国語・数学・英語の成績が優秀である生徒
- 5 英語に関して優れた能力や顕著な実績があり、入学後もその力を積極的に伸ばそうとする意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		なし
共通選抜	32人 (募集定員の80%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	8人 (募集定員の20%)		
I 配点 1 調査書 210点 ・国語, 数学, 社会, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・英語, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 700点 ・社会, 理科 ……得点を1.0倍にする ・国語, 数学 ……得点を1.5倍にする ・英語 ……得点を2.0倍にする 合計 910点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県泉松陵高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、進学を目指しながら、部活動も活発に行い、さらに、ボランティア活動にも率先して取り組む、地域に根ざした学校です。授業は、生徒に学ぶ意欲と活力をもたせ、基礎・基本の定着を図りながら、応用力まで身に付けさせることに重点を置いています。
課外活動では、部活動や生徒会活動、学校行事等への積極的な参加を促し、豊かな人間性と社会性・協調性を育ませ、主体性を身に付けた生徒の育成に努めています。

以上から、勉学、部活動、生徒会活動等に関わり、自主的・自律的・意欲的に取り組む、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、目的意識の高い生徒
- 2 学習活動に意欲的に取り組み、学習習慣が身に付いている生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、主体性・協調性・誠実性に富み、礼節をわきまえた生徒
- 4 自己の将来について明確な目標をもち、その実現に向け、継続的に根気強く努力できる生徒
- 5 部活動・生徒会活動、ボランティア活動に率先して取り組み、入学後も継続して意欲的に活動する生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜		180人（募集定員の75%）	
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		60人（募集定員の25%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県泉館山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校では、校訓である「自律」「敬愛」「貢献」のもと、文武両道の精神を尊重し、豊かな情操と道徳性ならびに国際的視野を備えた、心身ともに健康で実践力に富む生徒の育成に努めています。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 4年制大学への進学等を目指して学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 2 本校の一員として自他の人格を尊重し、相互に信頼し合い、良好な人間関係を築く生徒
- 3 学習活動、特別活動、部活動等にバランス良く取り組む生徒
- 4 校内外の様々な活動に主体的に関わろうとする意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4の観点を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ➡ </div>		なし
共通選抜	216人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	24人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科 ……得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

宮城野高校は創造的自由の精神を重んじ、自他の「しあわせ」のために、画一的な考えに縛られることなく、高度な未来デザイン力をもって未来社会を構想し、その実現のために主体的・自主的に探究し、行動できる人材の育成に力を注いでいます。

特に普通科では、自己の興味や適性を見極め、他者と共生する柔軟な発想と、何事にも自ら考えて行動する主体性を身に付け、高い目標を掲げて努力し、自己実現を果たすことができる人材の育成に取り組んでいます。

そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自律的に学び、自己の進路実現のために継続的に努力することができる生徒
- 2 本校普通科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 本校の一員として自覚をもち、自主的ボランティアによる生徒企画行事や自治活動、校外での社会貢献活動などに積極的に参加しようという意欲を有する生徒
- 4 現代社会の諸課題に対して興味・関心をもち、その本質に迫ろうとする探究心と、他者との対話をとおして多角的な視点を獲得し、課題解決の方策を構想しようとする意欲を有する生徒
- 5 互いの個性を尊重し、相手の立場を考えて他者とのコミュニケーションを図ることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	なし		なし	なし
共 通 選 抜		140人 (募集定員の70%)		
学力検査:調査書	7 : 3			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜		60人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 251.25点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.75倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 875点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.75倍にする 合計 1126.25点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者とする。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点	なし
II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県宮城野高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	美術科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

宮城野高校は創造的自由の精神を重んじ、自他の「しあわせ」のために、画一的な考えに縛られることなく、高度な未来デザイン力をもって未来社会を構想し、その実現のために主体的・自主的に探究し、行動できる人材の育成に力を注いでいます。
特に美術科は、豊富な体験学習や美術作品の鑑賞、そして創作活動とおして表現と鑑賞の能力を磨き、他者を思いやる想像力や知識を求める意欲、生涯にわたり芸術を愛好する感性豊かな心を育み、自然と調和し社会に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。
そこで、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風に共感し、高い目標を掲げ、自主的・自立的に学び、学業と創作活動の両立に努めることができる生徒
- 2 本校美術科の教育課程に適応しうる確かな学力を備えている生徒
- 3 創作活動に粘り強く取り組むことができ、絵画・彫刻・工芸・デザイン等に優れた創造的能力を有する生徒
- 4 現代社会の様々な課題に対して興味・関心を持ち、その本質を追究しようとする好奇心と、発想や構想力で課題を解決しようとする意欲を有する生徒
- 5 他者との対話や芸術的体験とおして多様な価値観を見出し、新しい視点を得ようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		普通科	実技
共通選抜		16人（募集定員の40%）	I 実技 1 形態 デッサン 2 時間 180分 3 内容 鉛筆デッサン 4 観点 (1) 造形的な要素 60点 (2) 制作過程等 40点
学力検査：調査書		7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を基に実技の評価も加えて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		24人（募集定員の60%）	※実技については、2日目に実施する。
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 実技 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者とする。 ・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 実技 50点 合計 575点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文 I 実技 1 形態 デッサン 2 時間 50分 3 内容 鉛筆デッサン 4 観点 (1) 造形的な要素 30点 (2) 制作過程等 20点
--	--	--

学校名	仙台市立仙台高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	280人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、「自主自立」の教育理念のもと、社会の一員としての自覚をもち、的確な判断力と課題を解決する能力を備えた自立できる人間を育てています。勉学はもとより、キャリア教育や部活動などの諸活動に積極的に取り組むことで、自他を尊重し、自ら考え、行動する生徒の育成に努めており、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 仙台高等学校の一員としての自覚をもち、自他を尊重した責任ある言動をとる生徒
- 2 自分の特長・特性の理解を深めながら進路を設定し、進学などの進路目標に向かって挑戦する生徒
- 3 中学校において勉学に意欲的に取り組み、高校では授業への積極的な参加を通し、学習成果の伸長が期待できる生徒
- 4 中学校において部活動などの自主的な諸活動に積極的に参加し、高校入学後も意欲的に活動することが期待できる生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、4を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		なし
共通選抜	224人（募集定員の80%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	56人（募集定員の20%）		
I 配点 1 調査書 220点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……1, 2年の評定を1.0倍にし, 3年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 720点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点と調査書点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する56人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語 (各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	なし

学校名	仙台市立仙台商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員	320人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校では、校訓である「自律」、「友愛」、「創造」をもとに豊かな人間性のある生徒の育成を目指しています。保護者、地域社会から信頼される商業高校として、人との繋がりを大切にしています。また、多様な進路希望を持った生徒の自己実現を可能にする学校です。
 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させて学力の伸長を図りながら、商業高校生として必要な専門性やコミュニケーション能力を身に付けさせるとともに、部活動、ボランティア活動等への積極的な参加を促すことにより、社会で活躍できる人材の育成に努めています。次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、学習活動及び部活動ともに意欲的に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、学習成績及び人物ともに優れ、活力ある生徒
- 3 商業に関して強い関心を持ち、高度の資格取得を目指す生徒
- 4 部活動・校外でのスポーツ活動で顕著な実績や優れた能力を有し、入学後も本校の部活動で継続して活動する意志のある生徒
- 5 自分の将来に夢を持ち、その達成のために、日々努力できる生徒

特に、特色選抜においては、上記の4に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		面接
共通選抜		256人（募集定員の80%）	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 10点 (2) 表現力等 90点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		64人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する64人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 595点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
--	--	---

学校名	宮城県塩釜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、平成22年に塩釜高校・塩釜女子高校が再編統合して誕生しました。東西2つのキャンパスを有する県内屈指の大規模校です。勉学にも部活動にも励む環境が整っており、知・徳・体の調和がとれた生徒の育成を目指しています。
 本校普通科は、基礎基本の学びを重視し、幅広い進路希望の実現を可能にする学力を養います。将来、社会や地域の発展に貢献できる人材を育てることを目標としています。
 そのため、自ら意欲的に学び、他者を尊重することができる、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身に付いており、本校入学後も明確な進路目標をもって学業に励む意志のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、生徒会活動や部活動に意欲的かつ主体的に取り組む生徒
- 3 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、礼儀正しく、他者を尊重することのできる生徒
- 4 部活動や校外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	なし
共 通 選 抜			216人 (募集定員の90%)	
学力検査:調査書			6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜			24人 (募集定員の10%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県塩釜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	ビジネス科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、平成22年に塩釜高校・塩釜女子高校が再編統合して誕生しました。東西2つのキャンパスを有する県内屈指の大規模校です。勉学にも部活動にも励む環境が整っており、知・徳・体の調和がとれた生徒の育成を目指しています。
 本校ビジネス科は、商業という専門分野において基礎的・基本的な知識や技術の定着を図る一方、実践的・体験的学習をとおして課題を探索し解決する力、仲間と意見を出し合い協調する力を養い、社会が抱える課題に立ち向かうことのできる実践力を育成します。
 よって、将来の地域産業を担う人材の育成という観点から、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 明確な目標をもって学校生活に臨むことのできる生徒
- 3 進路実現に向けた継続的努力を惜しまない生徒
- 4 校内外での諸活動で優れた能力や実績を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	なし
共 通 選 抜			72人 (募集定員の90%)	
学力検査:調査書	6 : 4			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜			8人 (募集定員の10%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	なし

学校名	宮城県多賀城高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、21世紀を担う人物の育成という観点に立ち、「知性の伸長」、「人格の尊重」、「心身の健康」を教育目標に掲げ、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。

本校普通科では、基礎学力を養成するとともに、教科で学んだことを応用した課題の発見と解決について探究的・協働的に学び、研究成果の発表や発信を行うことで、表現力やコミュニケーション力を磨き、広い視野をもって社会や国家に貢献できる人物の育成に努めています。

そこで、普通科では次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 挨拶や言葉遣い、身だしなみなどの基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 中学校での学習への取り組みが良好で、その成果が優秀である生徒
- 3 自己の進路実現のために学習に真剣に取り組む、継続的に努力できる生徒
- 4 部活動や特別活動、生徒会活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記の2～4の全てに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		災害科学科	なし
共 通 選 抜		144人 (募集定員の60%)	
学力検査:調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		96人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する96人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機, 中学校での活動状況など 4 観点 態度, 表現力等

学校名	宮城県多賀城高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	災害科学科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、21世紀を担う人物の育成という観点に立ち、「知性の伸長」、「人格の尊重」、「心身の健康」を教育目標に掲げ、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。

本校災害科学科では、基礎学力を養い、自然災害や自然環境及び防災・減災、災害に強い社会づくりについての学びを深め、防災・減災を主とした課題の発見と解決について探究的・協働的に学び、研究成果の発表や発信を行うことで、表現力やコミュニケーション力を磨き、広い視野をもって社会や国家に貢献できる人物の育成に努めています。

そこで、災害科学科では次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 挨拶や言葉遣い、身だしなみなどの基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 中学校での学習への取り組みが良好かつ成果が優秀であり、特に数学・理科の成績に秀でている生徒
- 3 本学科への志望動機が明確であり、入学後も上級学校への進学を視野に入れつつ、継続的に努力できる生徒
- 4 部活動や特別活動等でリーダーシップを発揮するとともに、互いの立場を考え、他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒

特に、特色選抜においては、上記の2～4の全てに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科		面接
共 通 選 抜	24人 (募集定員の60%)		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) その他 4 観点 (1) 志望動機の明確さ (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特 色 選 抜	16人 (募集定員の40%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 600点 ・ 国語, 社会, 英語… 得点を1.0倍にする ・ 数学, 理科… …… 得点を1.5倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 495点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集の内容に加えて中学校での活動状況等も聞く 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県松島高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、自律・友愛・創造の校訓のもと、自ら学ぶ意欲と能力を高め、社会の変化に主体的に対応できる自律の精神をもち、勤労と責任を重んじ、平和を尊び思いやりと友愛の精神に満ち、自らの個性を磨き、豊かな文化を探究する創造の精神をそなえた人間を育成する学校です。また家庭との連携を大切に、学習、進路活動、学校生活に手厚い支援や指導を行い、地域との繋がりを大切にする学校です。基本的な生活習慣が身に付いた、意欲的に学校生活を送る意思のある、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来について目的意識をもち、学習や部活動・学校行事等に積極的に参加する意欲、能力、適性を有する生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日々の授業を大事にし、ルールを守り、充実した学校生活を送る生徒
- 3 上級学校へ進学を希望し、進路実現に向かって継続的に努力し、進路活動に積極的に取り組む生徒
- 4 部活動や校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、顕著な実績をあげている活動を入学後も本校の部活動に3年間所属し、継続して活動する生徒
- 5 部活動や特別活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する生徒

特に、特色選抜においては、上記3～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		観光科	面接
共通選抜		48人 (募集定員の60%)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校での部活希望 (4) 将来の進路志望 (5) 自分について (6) 面接態度 4 観点 (1) 目的意識・表現力 60点 (2) 意欲・態度等 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		32人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 535点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県松島高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	観光科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、自律・友愛・創造の校訓のもと、自ら学ぶ意欲と能力を高め、社会の変化に主体的に対応できる自律の精神をもち、勤労と責任を重んじ、平和を尊び思いやりと友愛の精神に満ち、自らの個性を磨き、豊かな文化を探究する創造の精神をそなえた人間を育成する学校です。また家庭との連携を大切に、学習、進路活動、学校生活に手厚い支援や指導を行い、地域との繋がりを大切にする学校です。基本的な生活習慣が身に付いた、意欲的に学校生活を送る意思のある、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来について目的意識をもち、学習や部活動・学校行事等に積極的に参加する意欲、能力、適性を有する生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日々の授業を大事にし、ルールを守り、充実した学校生活を送る生徒
- 3 観光・サービスに強い関心を抱き、将来、地域社会の担い手として貢献する生徒
- 4 部活動や校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、顕著な実績をあげている活動を入学後も本校の部活動に3年間所属し、継続して活動する生徒
- 5 部活動や特別活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する生徒

特に、特色選抜においては、上記3～5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科			面接
共通選抜		48人 (募集定員の60%)		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 25分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校での部活希望 (4) 将来の進路志望 (5) 自分について (6) 面接態度 4 観点 (1) 目的意識・表現力 60点 (2) 意欲・態度等 40点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜		32人 (募集定員の40%)		
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 535点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県利府高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「心身の健康」、「徳性の涵養」、「知性の啓発」という三つの校訓を掲げ、「質の高い文武両道」の実践をとおして、未来に向かって力強く前進する知・徳・体の調和のとれた人間の育成を目指しています。また、地元である利府町の「町はひとつの学校」という理念に基づいた活動に参画し、町内小・中・支援学校との交流をとおして、地域や社会に働きかける力をもった人間の育成を目指しています。

部活動が非常に盛んである本校では、文武両道の理念の下、入学後も学習や部活動に積極的に取り組むことができる、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が優秀であり、学業と部活動の両立を目指す生徒
- 2 部活動または、文化活動、スポーツ活動等において、優れた資質を有する生徒や顕著な実績をもつ生徒
- 3 地域社会との連携に根ざした学習活動や探究活動に意欲的に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		スポーツ科学科	なし
共通選抜		140人 (募集定員の70%)	※スポーツ科学科を第2志望とする受験生は、スポーツ科学科の実技のとおり実施する。
学力検査: 調査書		6 : 4	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		60人 (募集定員の30%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科… 得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県利府高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	スポーツ科学科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求める生徒像

本校は、「心身の健康」、「徳性の涵養」、「知性の啓発」という三つの校訓を掲げ、「質の高い文武両道」の実践をとおして、未来に向かって力強く前進する知・徳・体の調和のとれた人間の育成を目指しています。また、地元である利府町の「町はひとつの学校」という理念に基づいた活動に参画し、町内小・中・支援学校との交流をとおして、地域や社会に働きかける力をもった人間の育成を目指しています。

スポーツ科学科では、体育・スポーツの分野に強い関心があり、入学後は学習に励みながら、運動部の中核として3年間同一の運動部で積極的に活動することができる、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の校風を理解し、意欲的に学校生活を送る生徒
- 2 体育・スポーツの分野における科学的な理解に関心があり、その分野への進学や就職等、将来について明確な目標をもつ生徒
- 3 運動部活動やスポーツ活動について、優れた資質を有する生徒や顕著な実績をもつ生徒
- 4 基礎学力が身につけており、部活動と学業の両立を目指す生徒
- 5 地域社会との連携に根ざした学習活動や探究活動に意欲的に取り組む生徒

特に、特色選抜においては、上記3、4を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		普通科	実技
共通選抜	8人（募集定員の10%）		I 実技 1 形態 体育実技 2 時間 90分程度 3 内容 専門的技能検査 4 観点 技能・体力、関心・意欲・態度を総合的に評価する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を基に実技の評価も加えて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	72人（募集定員の90%）		※実技については、2日目に実施する。
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 保健体育 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 3 実技 250点 合計 725点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び実技の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び実技の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 実技 250点 合計 745点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 実技 1 形態 体育実技 2 時間 60分程度 3 内容 専門的技能検査 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 幅広い知識・技能や判断力を身につけるために、主体的に取り組み努力する生徒
- 2 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身についており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記6に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科，電子工学科，環境技術科	なし	なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	6：4		
<small>学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。 ※調査書点：「5教科（国・数・社・英・理）の各学年の評定の合計」＋「4教科（音・美・保体・技家）の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	24人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科…得点を0.75倍にする 合計 645点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする	I 面接
2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語（各教科100点満点）	1 形態 個人面接
3 面接 50点 合計 545点	2 時間 15分程度
II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他
	4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械系の分野に興味関心を持ち、専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 2 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身につけられており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記6に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	普通科，電子工学科，環境技術科		なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	6：4		
<small>学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。 ※調査書点：「5教科（国・数・社・英・理）の各学年の評定の合計」＋「4教科（音・美・保体・技家）の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 243.75点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.25倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭…全学年の評定を2.5倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科…得点を0.5倍にする 合計 493.75点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語（各教科100点満点） 3 面接 50点 合計 545点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電子工学科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 電子・電気・情報系の分野に興味関心を持ち、専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 2 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身につけており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記6に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科、機械科、環境技術科		なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 243.75点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.25倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.5倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 合計 493.75点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 50点 合計 545点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	環境技術科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 建設系の土木分野と、環境の分野に興味関心を持ち、専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 2 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身につけており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記6に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科，機械科，電子工学科		なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	6：4		
<small>学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。 ※調査書点：「5教科（国・数・社・英・理）の各学年の評定の合計」＋「4教科（音・美・保体・技家）の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 243.75点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.25倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.5倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.5倍にする 合計 493.75点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語（各教科100点満点） 3 面接 50点 合計 545点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点

学校名	宮城県富谷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	280人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、進取の精神に富み、国際的な視野に立って広く社会の発展と文化の創造に貢献する、個性豊かな人間を育成することを目標としています。また、本校はユネスコスクールに加盟し、その基本分野である「国際交流・異文化理解」、「平和・人権」、「地球環境」のそれぞれについて学ぶ機会を設けることで、幅広い分野・視野から世界や地域の問題を考察し、さらに自己の将来を考えることができる生徒を育成しています。さらに、富谷市にある唯一の高校として、地域との結び付きを大切にし、部活動やボランティア活動など様々な交流や貢献を行っている、地域社会に開かれた学校です。

そこで、本校に入学後は主体的に学び、さらに大学等に進学して学識を深めて、持続可能な社会の実現に貢献しようという意欲をもつ、次の1～6のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、学校生活に意欲的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、他者と協働的に活動することができる生徒
- 3 向上心をもって勉学に励み、進路実現に向かって継続的に努力できる生徒
- 4 さまざまな物事への知的好奇心に満ち、自らすすんで学ぼうとする意欲をもつ生徒
- 5 ボランティア活動や地域交流に関心をもち、地域社会に貢献する意欲をもつ生徒
- 6 部活動や校内・校外の活動等において優れた能力を発揮し、顕著な実績をあげ、本校入学後も継続して活動する意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の5及び6のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	252人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	6：4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	28人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科 …… 得点を0.5倍にする 合計 445点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県古川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「質実剛健，学問尊重，自主自律」を校訓とし，次世代のリーダーとなる人材を育成するため，「高い志のもと，文武両道に努め，主体的に自己実現を目指す」というスクールアイデンティティを掲げています。

勉強にも部活動にも全力で取り組み，グローバルな視点から主体的に学び，物事を深く考える力を育むことで，3年間で人間的に大きく成長し希望進路が実現できることを目指し指導しています。

そのため，次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し，将来の夢の実現に向けて，意欲的に学習活動に取り組む生徒
- 2 基本的な生活習慣を身に付け，積極的に他者とのコミュニケーションを図り，互いに高め合う意欲のある生徒
- 3 校内活動(生徒会活動，委員会活動，学校行事等)や校外活動(社会活動，ボランティア活動，留学等)などの多くの経験をとおして，広い視野と主体性をもっている生徒
- 4 校内外の活動で，リーダーシップを発揮して活動した実績をもち，今後も活躍が期待できる生徒
- 5 文化的・体育的活動等で顕著な成績を残し，入学後も継続して活躍が期待できる生徒

特に，特色選抜においては，上記の4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共 通 選 抜	192人 (募集定員の80%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	48人 (募集定員の20%)		
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭 ・ ・ ・ ・ ・ 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 800点 ・ 国語，数学，英語 ・ ・ ・ ・ ・ 得点を2.0倍にする ・ 社会，理科 ・ ・ ・ ・ ・ 得点を1.0倍にする 合計 935点 II 選抜方法 ・ 審査は，学力検査点と調査書点の合計点上位の者から，特色選抜で選抜する48人の130%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に，調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて，求める生徒像に照らして総合的に審査し，選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語 ・ ・ ・ ・ ・ 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭 ・ ・ ・ 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に，総合的に審査し，選抜する。	なし

学校名	宮城県古川黎明高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
求 め る 生 徒 像							
<p>本校では、「創造力の育成」、「自主・自立の精神の育成」、「共生の心の涵養」の3つを教育目標に掲げ、「確かな知性、旺盛な自立心、広い共生の心をもって、自己の使命を見出し、国際社会に貢献する人材」の育成を目指しています。学習はもとより、部活動、学校行事などにも、自主的に全力で取り組むことができる学校です。</p> <p>本校では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 将来、社会に貢献するという明確な意志をもち、進路を見据えて学習に取り組む生徒 2 学習、部活動、生徒会活動等において、目標に向かって努力を惜しまない生徒 3 学校生活を豊かなものにするために仲間とともに協力し合う生徒 4 互いの立場を理解して、認め合い、共に生きようとする意欲のある生徒 							
第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)							
選抜順序	共通選抜			➡	特色選抜		面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース						なし	
共 通 選 抜			108人 (募集定員の80%)				
学力検査:調査書			6 : 4				
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。</p> <p>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</p>							
特 色 選 抜			27人 (募集定員の20%)				
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を4.0倍にする <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする <p>合計 890点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する27人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 							
第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)							
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 135点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を1.0倍にする <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) <p>合計 435点</p> <p>II 選抜方法</p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>						面接・実技・作文	
						なし	

※募集定員には併設型中学校(古川黎明中学校)からの入学予定者105名を含む

学校名	宮城県岩出山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校では、校訓である「志」(自ら努力する姿勢が自信を生み出す)・「和」(思いやりの気持ちをもつこと)・「道」(人としてあるべき道を自分らしく歩くこと)を体现する生徒の育成を目指しています。また、「地域に学び、地域に育ち、地域を担う」を合言葉に、地域協働の学習活動を推進し、社会で幅広く活躍できる生徒の育成に努めています。

入学後も目的意識をもって学校生活を送り、授業・部活動・行事等に主体的に取り組む、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校を志望する意志が強く、入学後も進路実現にむけて努力する生徒
- 2 日々の授業を大切に、積極的に学習に取り組む生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、集団の和を大切に学校生活を送る生徒
- 4 本校入学後も部活動、生徒会、ボランティア活動などの文化的・体育的活動に主体的に取り組む生徒

特に、特色選抜においては、上記の3及び4の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜		56人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	4 : 6		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は4:6とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		24人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.75倍にする 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 225点 ・ 国語、数学、英語(各教科75点満点) 3 面接 50点 合計 500点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 中学校での活動状況等 4 観点 (1) 態度 10点 (2) 表現力 40点

学校名	宮城県中新田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	120人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、「自然・仲間・労働」を愛し、「地域社会の発展に貢献しうる実践力をもった人間」の育成を目指しています。そのためには、学習・部活動・学校行事・地域貢献活動に取り組む意欲のあるバランスのとれた、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習意欲があり、明確な目的意識をもって本校に入学を強く望んでいる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、社会的なきまりを守り、他を思いやる心もち、周囲と協働しながら課題解決に向けて努力する生徒
- 3 中学校において、「学級活動」「生徒会活動」「学校行事」「部活動」のいずれかで積極的に活動した実績をもち、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共通選抜	72人（募集定員の60%）		
学力検査：調査書	6：4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	48人（募集定員の40%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 「求める生徒像」について 4 観点 (1) 意欲 35点 (2) 表現力 20点 (3) 判断力 20点

学校名	宮城県松山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「意欲・創造・規律・連帯」を校訓、「至誠・感恩」を校是とし、「『学』・『創』・『共』(小規模校の挑戦)」、「地域に貢献できる人材育成と学校づくり」、「家政科・家庭科の充実」を通して、新しい時代を担う地域人材の育成を目指します。また、普通科では「一人ひとりの個性と能力・適性を開発し将来の進路や生き方に目を向ける向上心を育てる」を目標に、教育課程内外の活動を通じて他者と積極的な関わり合いの中で、共に学び、助け合って生きる社会性を育み、地域に貢献する生徒の育成に努めています。そこで、これらの実現のために次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し、入学後の目標が明確であり、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 生活態度がまじめで、挨拶、身だしなみ、清掃、身の回りの整理整頓など基本的生活習慣が身に付いている生徒
- 3 集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意欲の強い生徒
- 4 将来の進路に対して明確な目的意識をもち、学習意欲が旺盛で努力を惜しまない生徒
- 5 中学校で授業や特別活動、部活動等に真面目に取り組んでおり、入学後も健全な学校生活を送れる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共通選抜	28人 (募集定員の70%)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動の状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 (2) 態度 (3) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は 5:5 とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	12人 (募集定員の30%)			
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……………得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 意欲 (2) 態度 (3) 表現力等

学校名	宮城県松山高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	家政科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「意欲・創造・規律・連帯」を校訓、「至誠・感恩」を校是とし、「『学』・『創』・『共』(小規模校の挑戦)」、「地域に貢献できる人材育成と学校づくり」、「家政科・家庭科の充実」を通して、新しい時代を担う地域人材の育成を目指します。また、家政科では「被服」「保育」「調理」の3つのコースに分かれ、高度な専門性を有した教育を行い、「基礎的・基本的な知識・技能の修得に努めるとともに、社会活動への参加を通して人間性を深める」を目標に、教育課程内外の活動を通じて他者と積極的な関わり合いの中で、共に学び、助け合って生きる社会性を育み、地域に貢献する生徒の育成に努めています。そこで、これらの実現のために次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への入学を強く希望し、入学後の目標が明確であり、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 2 生活態度がまじめで、挨拶、身だしなみ、清掃、身の回りの整理整頓など基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意欲の強い生徒
- 4 将来の進路に対して明確な目的意識をもち、学習意欲が旺盛で努力を惜しまない生徒
- 5 中学校で授業や特別活動、部活動等に真面目に取り組んでおり、入学後も健全な学校生活を送れる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	普通科			面接
共 通 選 抜	24人 (募集定員の60%)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動の状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 (2) 態度 (3) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特 色 選 抜	16人 (募集定員の40%)			
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …………… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …………… 得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …………… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 (1) 意欲 (2) 態度 (3) 表現力等

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、農業経営者教育を通して自立した人材の育成を目指しています。そのために、主体的に生き抜く力、人と関わる力を育成し、次の世帯を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作、果樹、畜産などを学ぶ各種農場、自動車整備や機械工作を学ぶ施設、保育、被服、調理施設等を活かしたより実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的な生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。

そこで、農業科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 動植物の飼育・栽培、農業経営などに強い興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業の担い手または地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業機械科, 生活技術科		面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 20点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 20点 (4) 判断力 20点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …………… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …………… 得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …………… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、農業経営者教育を通して自立した人材の育成を目指しています。そのために、主体的に生き抜く力、人と関わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作、果樹、畜産などを学ぶ各種農場、自動車整備や機械工作を学ぶ施設、保育、被服、調理施設等を活かしたより実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的な生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。

そこで、農業機械科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業機械、自動車整備、機械工作などに強い興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業の担い手または地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 生活技術科			面接
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)		
学力検査: 調査書	5 : 5			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …………… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …………… 得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 20点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 20点 (4) 判断力 20点 ※面接については、2日目に実施する。

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …………… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県加美農業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	生活技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、農業経営者教育を通して自立した人材の育成を目指しています。そのために、主体的に生き抜く力、人と関わる力を育成し、次の世代を担う人材に必要な基礎的な力を着実に育てることに努めています。本州第1位の広大な敷地面積を誇り、豊かな自然に囲まれて、稲作、果樹、畜産などを学ぶ各種農場、自動車整備や機械工作を学ぶ施設、保育、被服、調理施設等を活かしたより実践的な学習ができます。また、寮があり、集団生活を通して基本的な生活習慣、自主性や協調性を育むことができます。

そこで、生活技術科では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業や食物、被服、保育などに強い興味・関心がある生徒
- 2 将来の農業の担い手または地域への貢献を目指す生徒
- 3 実技、実験、実習などの学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- 4 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動で主体的に活動できる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科、農業機械科		面接
共 通 選 抜	20人 (募集定員の50%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) その他 4 観点 (1) 関心・意欲 20点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 20点 (4) 判断力 20点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特 色 選 抜	20人 (募集定員の50%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 75点 合計 770点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木情報科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 土木に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	建築科, 電気電子科, 機械科, 化学技術科	なし	なし
共 通 選 抜	26人 (募集定員の65%)		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	14人 (募集定員の35%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 建築に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 電気電子科, 機械科, 化学技術科	なし	なし
共 通 選 抜	26人 (募集定員の65%)		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	14人 (募集定員の35%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気電子科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 電気電子に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科，建築科，機械科，化学技術科	なし	なし
共通選抜	26人（募集定員の65%）		
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	14人（募集定員の35%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語，数学，英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	80人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 機械に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 電気電子科, 化学技術科	なし	なし
共 通 選 抜	52人 (募集定員の65%)		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	28人 (募集定員の35%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する28人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、工業技術者として、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育に努めています。

また、多様な進路希望をもった生徒の自己実現のために、普通教科の基礎・基本の確実な定着を図り一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する知識と技術を習得し、工業教育全般を通して地域や社会に貢献できる工業人を育成します。次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望動機が明確であり、誠実で意欲的な学校生活を送ることができる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識が身に付いており、豊かな人間性と創造性を磨くことができる生徒
- 3 常に自己研鑽に励み、将来への夢と高い志をもち、自己の進路実現に向けて継続的に努力する生徒
- 4 化学に関する興味・関心が強く、専門的知識の習得や資格取得に積極的である生徒
- 5 部活動、特別活動、校外活動において、優れた能力や顕著な実績がある生徒

特に、特色選抜においては、上記の4, 5を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	土木情報科, 建築科, 電気電子科, 機械科	なし	なし
共 通 選 抜	26人 (募集定員の65%)		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	14人 (募集定員の35%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する14人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県鹿島台商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員	80人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する人材を育成します。そのために商業科目や特別活動を通じて地域と連携し、社会で必要な知識や技術を身に付け倫理観や道徳心を育てます。具体的には、地域課題をテーマに調査・研究することで自身の社会的な存在価値・学ぶ意義を実感し、問題発見能力や課題解決能力の向上を図るなど地域と連携した探究的な学びを進めます。また、基礎的な学力の定着と伸長を図るために、授業ではチームティーチングや習熟度別学習で理解を深め、課外では苦手な教科を克服するための放課後学習があります。資格取得も推進しており、授業以外でも補習期間を設け、資格を取得することにより進路選択の幅を広げます。また、学校行事と部活動を活性化させ生徒が充実感を持てる学校づくりに努めています。

ついでに、上記の方針を理解し自ら意欲的に学習や様々な活動に積極的に取り組む次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぶ理由が明確で、普通科目のみならず商業に関する専門的な知識や技能の習得及び各種資格取得に積極的に挑戦する生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、学習において基礎的な内容の理解に努め、進んだ学習にも意欲をもって取り組む生徒
- 3 部活動やボランティア活動に興味・関心があり、入学後も意欲的に取り組む生徒
- 4 進路実現に向けて努力を惜しまず何事にも真剣に取り組む、将来、社会に貢献しようとする意欲ある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接
共通選抜	40人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 30分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 自分自身について (3) 中学校での活動状況 (4) 高校で取り組みたいこと (5) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 表現力等 70点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	3 : 7		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	40人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科...得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 870点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭全学年の評定を2.0倍にする	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)	
3 面接 100点 合計 670点	
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県涌谷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、「質実・勤敏」「謙譲・優雅」「自律・協同」を校訓とし、「自己実現のために自分には厳しく、社会貢献のために他人には優しく」を生徒の育成目標としている学校です。そのため、将来の進路を決定する際に、社会の発展に貢献できる幅広い視点が持てるよう指導していきます。学習活動や特別活動に意欲的に取り組む生徒で、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 主体的に学習に取り組み、進路希望実現に向けて継続的に努力する生徒
- 2 生徒会活動等の特別活動において、リーダーシップを発揮して中心的な役割を果たし、入学後も意欲的に活動しようとする意思のある生徒
- 3 部活動において熱心に活動し、入学後も意欲的に活動しようとする意思のある生徒
- 4 ボランティア活動、ジュニアリーダー活動等、文化的・社会的活動に積極的に取り組み、入学後も意欲的に活動しようとする意思のある生徒

特に、特色選抜においては、上記2～4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	—————▶—————		なし
共通選抜		72人（募集定員の60%）	
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		48人（募集定員の40%）	
I 配点 1 調査書 315点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 815点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 社会, 理科, 音楽, 保健体育, 美術, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		なし

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業科学コース)	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を持つ学校です。長きにわたり農業・林業教育により有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校農業技術科は、栽培・飼育・農業土木に関する時代に即した知識と技術を習得させ、主体的な研究活動をととして科学的思考力・表現力と課題解決能力を養い、持続可能な農業の発展に寄与するため、創造的で実践的な資質・能力を育成します。そのため、普通科目と専門科目の双方をバランスよく学び、少人数指導等で個々人のつまずきに対応した学習を進めます。また、本校の伝統をもとに、地域と連携しながら課題を追究するプロジェクト学習の充実を図ります。

本校での高校生活に目標を持ち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業を取り巻く学びに関心が高く、農業関連業種を就業選択の1つと見据えている生徒
- 2 これからの社会を生き抜くために必要な基礎的学力と、農業科学の学びから広がる課題解決能力を習得する意欲を有する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力する生徒
- 4 部活動や特別活動、ボランティア等、校内外の活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲を有する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業技術科(農業土木コース), 総合学科		なし
共 通 選 抜		24人 (募集定員の60%)	
学力検査: 調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		16人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 … 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点
---	--

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業土木コース)	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

求める生徒像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を持つ学校です。長きにわたり農業・林業教育により有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校農業技術科は、栽培・飼育・農業土木に関する時代に即した知識と技術を習得させ、主体的な研究活動をとおして科学的思考力・表現力と課題解決能力を養い、持続可能な農業の発展に寄与するため、創造的で実践的な資質・能力を育成します。そのため、普通科目と専門科目の双方をバランスよく学び、少人数指導等で個々人のつまずきに対応した学習を進めます。また、本校の伝統をもとに、地域と連携しながら課題を追究するプロジェクト学習の充実を図ります。

本校での高校生活に目標を持ち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来農業土木の分野に従事しようとする意欲と、ものづくりに対する興味・関心を有する生徒
- 2 これからの社会を生き抜くために必要な基礎的学力と、農業土木の学びから広がる課題解決能力を習得する意欲を有する生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力する生徒
- 4 部活動や特別活動、ボランティア等、校内外の活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲を有する生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業技術科(農業科学コース), 総合学科		なし
共通選抜		24人（募集定員の60%）	
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		16人（募集定員の40%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	--------------	----	-----	---------------	------	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を持つ学校です。長きにわたり農業・林業教育により有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校総合学科は、現代の世界や社会で起きている諸問題を的確に捉え、自己の在り方・生き方との関わりから問いを見出し、解決策を探ることで、より良い社会の担い手として必要な力を育成します。そのため、専門教科も含めた多様な選択科目を設定し、個々人に適する学びの場を提供します。また、各教科の学習を現代社会で起きている諸問題と結びつけたり、本校の伝統や地域資源を生かしたりすることで、特色ある学習を進めます。

本校での高校生活に目標を持ち、夢の実現に向けて自分を磨くことをいとわない、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校入学後も、自己の進路実現に向けて、諸活動に積極的に取り組む生徒
- 2 これからの社会を生き抜くために必要な基礎的学力と、本校が長年培ってきた多様な学びから広がる課題解決能力を習得する意欲を有する生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力する生徒
- 4 部活動や特別活動、ボランティア等、校内外の活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲を有する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業技術科(農業科学コース, 農業土木コース)		なし
共 通 選 抜		84人 (募集定員の70%)	
学力検査: 調査書		6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		36人 (募集定員の30%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点

学校名	宮城県南郷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、創立90年を超える、多くの美しい花に囲まれた高校です。地域を花でいっぱいにするフラワーサービスプロジェクトや大崎耕土世界農業遺産支援プロジェクトなどの活動とおして、美しく豊かな「心」を育てながら、基本的な学力を伸ばし、地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

普通科では、生徒一人一人の能力や適性に応じた教育を展開し、社会人として必要とされる基本的な生活習慣と学力を身に付けることができます。そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 美しく豊かな「心」を育みたいと思う生徒
- 2 自分をよりよい方向に変える「勇気」をもつ生徒
- 3 基本的な学力を伸ばしたいと考え、あらゆる教科に積極的に取り組もうと「努力」する生徒
- 4 部活動やボランティア活動などの課外活動に「前向き」に取り組める生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜		20人 (募集定員の50%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県南郷高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	産業技術科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、創立90年を超える、多くの美しい花に囲まれた高校です。地域を花でいっぱいにするフラワーサービスプロジェクトや大崎耕土世界農業遺産支援プロジェクトなどの活動をとおして、美しく豊かな「心」を育てながら、基本的な学力を伸ばし、地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

産業技術科では、産業社会の農業・工業・商業等について社会で生きる確実な技術を習得し、これらの業務に従事する職業人として必要とされる基本的な生活習慣と学力を身に付けることができます。そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 美しく豊かな「心」を育みたいと思う生徒
- 2 自分をよりよい方向に変える「勇気」をもつ生徒
- 3 農業・工業・商業等を含むあらゆる教科に積極的に取り組もうと「努力」する生徒
- 4 部活動やボランティア活動などの課外活動に「前向き」に取り組める生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
--	---

学校名	宮城県佐沼高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「文武両道」を校是とし、多くの生徒が勉強と部活動の両立を実践しています。その中で、豊かな人間性と高い志をもち、知性を磨き礼節をわきまえながら、何事にも真摯に取り組み社会に貢献できる人間を育成しようと努めています。そこで、日々の授業、部活動、特別活動等に主体的、意欲的に関わろうとする、次の1～4の全てにあてはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について明確な目標をもち、その実現に向けて学校生活に主体的に取り組むことができる生徒
- 2 学校の授業と教科以外の活動(例えば、生徒会活動、委員会活動、部活動、語学、資格、地域活動、ボランティア、研究、発表など)を両立させる意欲のある生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 中学校における学習への取り組みが優れている生徒

特に、特色選抜においては、上記4に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ➡ </div>		なし
共 通 選 抜	168人 (募集定員の70%)		
学力検査:調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	72人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 理解力 (2) 表現力等

学校名	宮城県登米高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。自主性・主体性を重んじ、一人一人の個性を伸ばしながら、生き生きとした学校生活となるよう、地域社会と協力しながら学校づくりをしています。基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させて学力の伸長を図るとともに、特別活動や部活動等への積極的な参加を促すことにより、調和のとれた生徒の育成に努めています。

また、保護者、地域から信頼され、地域社会を支える人材の育成に努めている学校です。

そこで、学習活動、特別活動そして部活動等に積極的に取り組み、次の1～3の全てに当てはまり、かつ4、5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来の夢の実現に向けて、学校生活に積極的・自主的に取り組み、自己を向上させようとする意欲のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、思いやりの心をもつ生徒
- 3 基礎的な学力があり、努力を惜しまず、授業を第一に真剣に取り組む生徒
- 4 体育的活動・文化的活動・社会的活動において優れた成績を収め、今後も活躍が期待できる生徒
- 5 学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、校外活動(運動・ボランティア活動等)などでリーダーシップを発揮した実績があり、今後も活躍が期待できる生徒

特に、特色選抜においては、上記3に当てはまり、かつ4、5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	56人 (募集定員の70%)		
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	24人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ・……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 農業の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、農業分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 情報技術科, 商業科, 福祉科		なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 機械の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、機械分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 電気科, 情報技術科, 商業科, 福祉科		なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書		6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 電気の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、電気分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 情報技術科, 商業科, 福祉科		なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点	

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報技術科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 情報・電子技術の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、情報・電子技術の分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 電気科, 商業科, 福祉科		なし
共通選抜		20人（募集定員の50%）	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点	

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 商業の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、商業分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 電気科, 情報技術科, 福祉科		なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	福祉科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 介護・福祉の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、介護・福祉の分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 電気科, 情報技術科, 商業科		なし
共通選抜		20人（募集定員の50%）	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点
---	--	---

学校名	宮城県築館高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「共助・研鑽・進取」を校訓に掲げ、社会の有益な形成者として、一人一人が他者への共感を持ち、自ら研鑽を積み、創造性と進取の精神を養う、心身ともに健康な人間を育成することを目標とした学校です。
次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 中学校の学習成績が優秀で、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 将来についての明確な目標を持ち、その実現のために学習に努力できる生徒
- 3 部活動や生徒会活動、学校行事等に積極的に取り組んでおり、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ➔ </div>		なし
共 通 選 抜		128人 (募集定員の80%)	
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		32人 (募集定員の20%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県岩ヶ崎高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (文系教養コース)	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、建学の精神「尚志育英」(志の高い、秀でた才能を育てる)に則り、探究的な学びを通じて、多様な人々と対話により情報を共有し考えを伝え合いながら合意形成しようとする態度を身に付けます。また、正解のない課題や新たな課題について、主体性を持って深く考え、他者と深め合いながら課題解決しようとする姿勢を身に付けます。

以上をとおして、将来的に、地域社会に積極的に参画し、貢献できる人材を育成します。
そこで、本校では、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学業成績が良好な生徒
- 3 生徒会活動や学校行事、部活動やボランティア活動等に積極的に取り組んだ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		理系教養コース	なし
共 通 選 抜		24人 (募集定員の60%)	
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		16人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点と調査書点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力等 60点
--	---

学校名	宮城県岩ヶ崎高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (理系教養コース)	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、建学の精神「尚志育英」(志の高い、秀でた才能を育てる)に則り、探究的な学びを通じて、多様な人々と対話により情報を共有し考えを伝え合いながら合意形成しようとする態度を身に付けます。また、正解のない課題や新たな課題について、主体性を持って深く考え、他者と深め合いながら課題解決しようとする姿勢を身に付けます。

以上をとおして、将来的に、地域社会に積極的に参画し、貢献できる人材を育成します。
そこで、本校では、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 2 基礎学力が身に付いており、学業成績が良好な生徒
- 3 生徒会活動や学校行事、部活動やボランティア活動等に積極的に取り組んだ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	文系教養コース	なし	なし
共 通 選 抜		24人 (募集定員の60%)	
学力検査:調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		16人 (募集定員の40%)	
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点と調査書点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力等 60点
--	---

学校名	宮城県迫桜高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	200人
-----	-----------	----	-----	---------------	------	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、多様な進路希望の生徒が集まる総合学科の高校であり、一人一人の進路に対応するために6つの系列を設定しています。「進路希望の達成」「学力保障」「集団の中での自己実現」の3つの教育方針のもと、命あるものを尊び、豊かな人間性と進取の精神を養い、夢のある未来社会を目指し創造的に自己練磨に励む、心身ともに健全な、将来の地域社会の生活を見据えた生徒の育成を目指しています。そこで、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来についての明確な目標をもち、その実現に向けて本校の科目選択制度を活かして主体的に学ぶ意志のある生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、社会の秩序やマナーを守って学校生活を送る意志のある生徒
- 3 自主的に勉強する意欲をもち、継続して学習する生徒
- 4 何事にも真剣に取り組み、日々の授業を大事にする生徒
- 5 部活動、校外での文化・スポーツ活動に積極的に取り組む生徒

特に、特色選抜においては、上記の4、5を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		なし
共 通 選 抜		100人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		100人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する100人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 450点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 750点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の希望進路 (4) その他 4 観点 応対の内容、態度、表現等から総合的に評価する。	

学校名	宮城県一迫商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	流通経済科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

「誠実・自律・奉仕」の校訓の下、地域社会の発展を担う職業人の育成を目指します。
地域の経済・産業界等と積極的に連携・協働する学びを通して、地域社会の発展に貢献する学校として歩みます。
そこで、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 目的意識を持ち、何事にも主体的に取り組む生徒
- 2 マーケティング分野に興味関心をもち、資格取得を目指す生徒
- 3 地域社会に貢献する志のある生徒
- 4 運動や文化活動、委員会活動、ボランティア活動に積極的に取り組んでいる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	情報処理科		面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 進路意識 (3) 自己理解 (4) 部活動・生徒会活動等 (5) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県一迫商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報処理科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

「誠実・自律・奉仕」の校訓の下、地域社会の発展を担う職業人の育成を目指します。
地域の経済・産業界等と積極的に連携・協働する学びを通して、地域社会の発展に貢献する学校として歩みます。
そこで、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 目的意識を持ち、何事にも主体的に取り組む生徒
- 2 ビジネス情報分野に興味関心をもち、資格取得を目指す生徒
- 3 地域社会に貢献する志のある生徒
- 4 運動や文化活動、委員会活動、ボランティア活動に積極的に取り組んでいる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	流通経済科		面接
共通選抜	20人（募集定員の50%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 進路意識 (3) 自己理解 (4) 部活動・生徒会活動等 (5) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査・調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	20人（募集定員の50%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、生徒心得に謳われた「質実剛健 進取独創 自ら進運を開拓すべし」を教育の礎に置き、高い志をもって社会貢献する、心豊かな生徒の育成に努めています。

また、知性を尊び将来の夢や目標に向かって主体的に学び、仲間と切磋琢磨しながら進路達成を図れるように指導しています。そこで、学習活動、特別活動、部活動、その他の活動に積極的に関わり、自他ともに成長しようとする意欲と実行力があり、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学業・人物がともに優れ、今後も向上しようとする意欲が旺盛な生徒
- 2 社会への関心を深め自己の将来像を描き、課題解決に向け思考力・判断力・表現力を培おうとする生徒
- 3 望ましい集団生活のあり方を考え、自他尊重の精神を人間関係の中で確立できる生徒
- 4 高校生活のあらゆる場面で、誠実かつ主体的に活動できる生徒
- 5 特別活動、部活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動できる生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	216人（募集定員の90%）		
学力検査：調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	24人（募集定員の10%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.5倍にする 合計 445点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 15点 合計 540点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機等 4 観点 (1) 態度 5点 (2) 表現力等 10点

学校名	宮城県石巻好文館高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	200人
-----	--------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、学習と部活動等を両立させ、校是である「甲斐ある人といわれなむ」を体現できるような人材の育成を目指しています。そこで、総合的な探究の時間(甲斐たいむ)で教科横断的な学習に取り組めるようにしたり、多様な選択科目を設け、生徒が自分に適した学習ができるようにしたりすることで、広い視野と豊かな知性を養い、信頼と友愛に結ばれた人間関係を育み、社会に貢献できる生徒を育成します。そのため、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自律的に高校生活を送るとともに、状況に応じて柔軟に対応できる知性を身に付けようと努力する生徒
- 2 コミュニケーションを取りながら、他者と協働して活動しようとする生徒
- 3 国際社会に関心を持ち、課題を発見し、その解決のため、地域社会に貢献しようとする生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いており、日々の授業を大事にして、継続的に努力ができる生徒
- 5 リーダー性が高く、部活動、特別活動、校外活動で優れた能力を発揮するとともに顕著な成績をあげ、入学後も勉学と並行して継続して活動する意欲のある生徒

特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜	160人 (募集定員の80%)		
学力検査:調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	40人 (募集定員の20%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県石巻西高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	160人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は「敬愛 探求 進取」を校訓とし、自主的・自律的に行動できる人材、新しい時代に対応し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。そこで、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

1. 基本的な生活習慣が身につけており、他者と良好な関係を作ろうとする生徒
2. 学習習慣が身につけており、向学心や探究心をもって学び続けようとする生徒
3. 特別活動、部活動や社会貢献活動にも意欲的に取り組もうとする生徒
4. 国際理解・異文化理解に関心があり、地域社会へ貢献したいと考えている生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> ➔ </div>		なし
共 通 選 抜	112人 (募集定員の70%)		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜	48人 (募集定員の30%)		
I 配点 1 調査書 240点 ・ 国語, 数学, 英語, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭・・・全学年の評定を2.0倍にする ・ 社会, 理科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・・・・・・・・・・得点を0.5倍にする 合計 490点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語・・・・・・・・・・・・・・・・全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭・・・全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 50点 合計 575点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動 (3) 将来の進路希望 4 観点 (1) 態度 8点 (2) 表現力 18点 (3) 関心・意欲 24点

学校名	宮城県石巻北高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	160人
-----	------------	----	-----	---------------	------	------	------

求める生徒像

本校では、「人の数だけ道がある」「めざせ！地域のスペシャリスト」をキャッチフレーズとして掲げています。「地域のスペシャリストとしての担い手の育成」、「大学または上級学校への進学」および「地域との連携教育の推進」という使命のもと、生徒一人一人の可能性を伸ばし、地域を支え、地域の人々と共に生きることができる人を育てることを目指しています。

入学後は、1年次の「産業社会と人間」をはじめとする授業を通して、「社会の現状や職業に対する考え方」、「自分自身が本当にやりたい仕事」についてじっくりと学び考えます。その上で、2年次以降は自らの目指す進路を達成するために、「食農」「家庭」「経情」「教養」「進学」の5つの系列から、学習する場を選択し、学習を進めます。生徒一人一人が高い「志」を持って主体的に学校生活を送ることで、自らの未来を切り開いていくたくましい力を身につけることを期待します。

そこで本校では、次の1～6の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校の特徴や取り組みを理解し、自分の目標に向かって意欲的に活動する場所を選択できる生徒
- 2 規則正しい学校生活を送っており、今後も継続しようとする意志をもつ生徒
- 3 自己の適性や社会でのあり方を探求し、進路を選択する努力ができる生徒
- 4 進路達成および将来に向けて、日々の学習を大切にしている生徒
- 5 部活動や学校行事等で、仲間と協力し、目標を達成するために努力する生徒
- 6 自己の視野を広げることに積極的な意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記の2、4及び5の全てに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜		112人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		48人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 合計 640点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望の動機 (2) 中学校での生活 (3) 将来の進路 (4) 人物・生活全般 (5) 自己アピール 4 観点 (1) 意欲 15点 (2) 態度 15点 (3) 表現力 15点 (4) 協調性・社会性 15点 (5) 責任感・役割意識 15点
---	--

学校名	宮城県水産高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	海洋総合科	募集定員	160人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	------

求める生徒像

本校は、「貴禮節、順師長(礼節を貴び、師長に従うべし)」「本至誠、重廉恥(至誠をもととし、廉恥を重んずべし)」「旨忍耐、励業務(忍耐を旨とし、業務を励むべし)」を校訓とし、3年間を通じた志教育を通して、新しい時代の水産・海洋のスペシャリストの育成を目指します。また、人間性とたくましさを伸ばし、水産・海洋関連産業の職業人として、そして、生涯にわたって、主体的、対話的に社会の課題解決に向かうことができる人間力を育成します。そのために、特色ある専門選択科目や習熟度別の授業を設定し、個に応じた学びを実現します。生徒には特別活動やインターンシップ等への積極的な参加を促し、教育課程内外の活動を通じて地域社会に積極的に参画し、地域貢献する学校として歩みます。

豊かな人間性とたくましさを持ち、自ら学び、自ら創意工夫し、自らの考えを活用して活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 何事にも諦めず粘り強く取り組み、日々の授業を大事にする生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、自主・自律の精神で、学校生活に意欲的に取り組む生徒
- 3 本校で学ぼうとする理由が明確で、積極的に資格取得に取り組む生徒
- 4 中学校での部活動をはじめとした諸活動において積極的な取組があり、入学後も継続し努力できる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース				面接
共通選抜			80人(募集定員の50%)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 表現力等 150点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書			7 : 3	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特色選抜			80人(募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.25倍にする 3 面接 180点 合計 695点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する80人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じつと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
 - ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成
- よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えている必要があります。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校機械科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	電気情報科, 化学技術科, 土木システム科, 建築科	なし	なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気情報科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんじんぶたう。いかなる困難や苦境にあっても、じつと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
 - ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成
- よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えている必要があります。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校電気情報科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気・情報系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 化学技術科, 土木システム科, 建築科	なし	なし
共通選抜	28人（募集定員の70%）		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	12人（募集定員の30%）		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.75倍にする 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	化学技術科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんんにんぶとう。いかなる困難や苦境にあっても、じつと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
 - ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成
- よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えている必要があります。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校化学技術科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 化学系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科、電気情報科、土木システム科、建築科		なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.75倍にする 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	土木システム科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんんにんぶとう。いかなる困難や苦境にあっても、じつと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
 - ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成
- よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えている必要があります。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校土木システム科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 土木系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械科、電気情報科、化学技術科、建築科		なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.75倍にする 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点

学校名	宮城県石巻工業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	建築科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、校訓「堅忍不撓」(けんんにんぶとう。いかなる困難や苦境にあっても、じっと耐えて、あらゆる努力を試み、運命の展開を図ろうとする粘り強さ)を掲げ、石巻地域はもとより県内各地で活躍する工業技術者を育成する“ものづくり教育”をおこなう専門高校です。

本校では、次の2つを常に目指しています。

- ① 地域社会で工業技術者として即戦力となる人材の育成
- ② 自ら考え判断し、意欲的に行動する、誠実で思いやりのある人材の育成

よい技術者になるには、確かな専門知識をもち、それを有効に発揮するための豊かな人間性を備えていることが必要です。県内でも有数の充実した施設設備を活用し、授業で確かな専門知識を身に付ける指導を行うことで、社会常識のある真面目で熱意のある生徒を育成していきます。

また、本校建築科では、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 建築系のものづくりに関わる分野、またはそれを支える技術に興味・関心をもち、将来、専門分野での就職や上級学校への進学を目指す生徒
- 2 高校入学後、専門知識や技術を習得し資格取得にチャレンジする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、学校生活において他の模範となる生徒
- 4 部活動、生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲をもつ生徒

特に、特色選抜においては、上記3及び4のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気情報科, 化学技術科, 土木システム科		なし
共通選抜		28人（募集定員の70%）	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		12人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.75倍にする 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 30点 (2) 意欲 30点 (3) 表現力等 40点

学校名	宮城県石巻商業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合ビジネス科	募集定員	160人
-----	-------------	----	-----	---------------	---------	------	------

求める生徒像

本校は、校是「独立自尊」のもと、誠実で人としての品位を備え、自律と利他の精神を有し、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。卒業生は本校での学びを生かし、地域の経済界はもちろんのこと、全国各地の様々な分野で活躍しています。

意欲的に本校での学びを深めることで卒業後の目標を明確にし、将来、各分野のスペシャリストとして社会に貢献しようとする志をもち、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 商業の専門性を身に付け、自律した生活を営み、社会貢献を志す生徒
- 2 商業の専門性を生かした資格取得のために、学習活動に真面目に取り組む生徒
- 3 学習と部活動の両立に励み、文武両道を実践し、高い志をもって学校生活を送ることができる生徒
- 4 本校の一員として自己の責任を果たすとともに、他者の立場を考慮し、円滑な人間関係を築きあげることができる生徒

特に、特色選抜においては、上記2及び3のいずれかに当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		なし
共通選抜		112人（募集定員の70%）	
学力検査：調査書	5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		48人（募集定員の30%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 合計 640点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 15点 (2) 表現力等 60点	

学校名	石巻市立桜坂高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (学励探求コース)	募集定員	80人
-----	------------	----	-----	---------------	------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、県内唯一の公立女子高校です。「品格教育」・「キャリア教育」・「学力保証」の教育の三本柱を通して人間力を高め、生徒一人一人の夢の実現を目指しています。社会人としての基礎的な力の育成、地域と連携した教育活動による社会に貢献できる力の育成、多様な進路に対応できる学力の育成に努めています。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校が掲げる教育の三本柱に共感し、意欲的に学び取ろうとする生徒
- 2 好奇心や探究心が旺盛で、探究活動に能動的に取り組む生徒
- 3 部活動、委員会活動、学校行事等の活動において積極的に取り組む意欲のある生徒
- 4 本校での学習を踏まえ、さらに上級学校で専門的な知識や技能を習得し、地域を担う人材になる志を持つ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			キャリア探求コース	なし
共 通 選 抜			40人 (募集定員の50%)	
学力検査:調査書	6 : 4			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜			40人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	なし

学校名	石巻市立桜坂高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科 (キャリア探求コース)	募集定員	80人
-----	------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、県内唯一の公立女子高校です。「品格教育」・「キャリア教育」・「学力保証」の教育の三本柱を通して人間力を高め、生徒一人一人の夢の実現を目指しています。社会人としての基礎的な力の育成、地域と連携した教育活動による社会に貢献できる力の育成、多様な進路に対応できる学力の育成に努めています。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校が掲げるの教育の三本柱に共感し、意欲的に学び取ろうとする生徒
- 2 好奇心や探究心が旺盛で、探究活動に能動的に取り組む生徒
- 3 部活動、委員会活動、学校行事等の活動において積極的に取り組む意欲のある生徒
- 4 本校での学習を通して社会人に必要な幅広い教養を身に付け、各種検定取得に積極的に取り組み、地域を支える人材になる志を持つ生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	学励探求コース			なし
共 通 選 抜		40人 (募集定員の50%)		
学力検査:調査書	6 : 4			
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜		40人 (募集定員の50%)		
I 配点 1 調査書 270点 ・ 国語, 数学, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 770点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する40人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 ……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	なし

学校名	宮城県気仙沼高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	240人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、校訓「究理創造，和親協同，至誠励業」のもと「文武両道」の精神を尊重し、健全な心身と地域愛・国際的視野をもって、新しい時代に
対応できる学力と創造的能力を発揮し、志の実現に向けて積極的に行動できる自立した生徒の育成を目指しています。予測困難な時代にあっ
ても、社会を豊かにたくましく生きる基礎力として「グローバル・リテラシー」を養い、教科の協働型学習、課題研究活動、志教育に力を入れていま
す。自己の志の実現に向けて、学び続ける強い意思をもち、次の1～4に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、大学進学など将来への目的意識をもち、自らの可能性に挑戦する生徒
- 2 本校での学習活動に適応できる学力を有し、継続的に学習に取り組む強い意思のある生徒
- 3 地域社会を理解し、グローバルな視点で未来社会を考えようとする生徒
- 4 次の(1)、(2)のいずれかに当てはまる生徒
 - (1) 体育的活動、文化的活動、社会的活動等で顕著な実績を収めた生徒
 - (2) 中学校の学習やその他の活動において、集団の核となって活動した生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➡		なし
共通選抜		192人（募集定員の80%）	
学力検査：調査書	7 : 3		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		48人（募集定員の20%）	
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 50点 合計 575点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校における活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 表現力等 40点 (2) 態度 10点
--	--

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像	
<p>本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしていきます。</p> <p>また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。</p> <p>本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒 <p>特に、特色選抜においては、上記の3、5を重視します。</p>	

第一次募集（選抜方法等）		
対象：連携型中学校以外の県内の中学校を卒業した者または卒業見込みの者及び連携型中学校を過年度に卒業した者		面接・実技・作文のうち実施するもの
選抜順序	特色選抜/連携型選抜 共通選抜	面接
第2志望とすることができる 学科・コース	なし	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等
共通選抜	16人（募集定員の20%）	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」		
特色選抜：16人(募集定員の20%)	連携型選抜：48人(募集定員の60%)	※面接については、1日目に実施する。
対象：連携型中学校以外の県内の中学校を卒業した者または卒業見込みの者及び連携型中学校を過年度に卒業した者		
詳細については、126ページ参照		
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ・ ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、英語、社会、理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）		
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (連携型選抜)	48人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	-----------------	-----

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

特に、連携型選抜においては、上記の3、5を重視します。

連携型選抜（選抜方法等）

対象: 令和6年3月に連携型中学校を卒業見込みの者 ※出願資格については、(iii)ページを参照		面接・実技・作文のうち 実施するもの
		面接
連携型選抜	48人(普通科募集定員の60%)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 英語, 社会, 理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 ※ 第一次募集の特色選抜による合格者の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数16人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。 ※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集の出願者と併せて、共通選抜でさらに16人を選抜する。(125ページ参照)		

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心をもち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

対象:連携型中学校以外の県内の中学校を卒業した者または卒業見込みの者及び連携型中学校を過年度に卒業した者		面接・実技・作文のうち実施するもの
選抜順序	特色選抜/連携型選抜 共通選抜	面接
第2志望とすることができる学科・コース	なし	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等
共通選抜	8人（募集定員の20%）	
学力検査:調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」		
特色選抜:8人(募集定員の20%)	連携型選抜:24人(募集定員の60%)	※面接については、1日目に実施する。
対象:連携型中学校以外の県内の中学校を卒業した者または卒業見込みの者及び連携型中学校を過年度に卒業した者 詳細については、128ページ参照		
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 英語, 社会, 理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員 (連携型選抜)	24人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	-----------------	-----

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心をもち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

特に、連携型選抜においては、上記の3、5を重視します。

連携型選抜（選抜方法等）

対象: 令和6年3月に連携型中学校を卒業見込みの者 ※出願資格については、(iii)ページを参照	面接・実技・作文のうち実施するもの
	面接
連携型選抜	24人(情報ビジネス科定員の60%)
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 英語, 社会, 理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 ※ 第一次募集の特色選抜による合格者の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数8人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。 ※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集の出願者と併せて、共通選抜でさらに8人を選抜する。(127ページ参照)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。

学校名	宮城県本吉響高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	------------	----	-----	---------------	------	------	------

求める生徒像

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な学力の定着と向上及び自ら学ぶ姿勢の育成を図るとともに、社会性を身に付け社会の一員としての自覚をもって地域に積極的に貢献しようとする生徒の育成に努めています。また、家庭、地域社会と一体となって生徒を育てる開かれた学校です。豊かな感性をもち、自主的・創造的に生き生きと活動する、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で学ぼうとする明確な目標をもち、学校生活に自主的、創造的に臨む生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、互いの立場を考慮他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒
- 3 進路実現に向かって継続的に努力し、進学教養・産業情報(商業・工業)・生活表現(美術・音楽)・人間環境(理科・家庭・福祉・農業)のいずれかの分野に強い興味、関心のある生徒
- 4 部活動や特別活動等に熱心に取り組み、入学後も諸活動に意欲的に取り組むことができる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		なし
共通選抜	60人(募集定員の50%)		
学力検査:調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	60人(募集定員の50%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する60人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・国語, 数学, 英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 志望動機 他 4 観点 (1) 関心・意欲 30点 (2) 表現力・判断力 30点 (3) 態度 15点

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報海洋科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に伴う地域社会の諸問題に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、様々な社会分野で多様な人々と良好な関係を築きながら協働できる人材を育成するために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電子・情報・通信または海洋に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	産業経済科，機械技術科		なし
共通選抜		20人（募集定員の50%）	
学力検査：調査書		5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語，数学，英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形式 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)社会的関心 (4)自己理解 4 観点 (1)態度 (2)表現力等

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	産業経済科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に伴う地域社会の諸問題に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、様々な社会分野で多様な人々と良好な関係を築きながら協働できる人材を育成するために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 食品や流通に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		情報海洋科、機械技術科	なし
共通選抜		20人（募集定員の50%）	
学力検査：調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・教・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		20人（募集定員の50%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 890点			
II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
	I 面接 1 形式 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)社会的関心 (4)自己理解 4 観点 (1)態度 (2)表現力等

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械技術科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に伴う地域社会の諸問題に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、様々な社会分野で多様な人々と良好な関係を築きながら協働できる人材を育成するために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ロボット・機械・プログラミングなどのものづくりに強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		情報海洋科、産業経済科	なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査:調査書		5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A~C) 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形式 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)社会的関心 (4)自己理解 4 観点 (1)態度 (2)表現力等	

学校名	宮城県白石高等学校七ヶ宿校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は3修制(3年で卒業できる制度)を取り入れた昼間定時制高校です。小規模校の特色を生かし、きめ細やかな学習指導を行い、基礎学力の向上を目指しています。学校行事や地域社会との交流を通じて豊かな人間性や社会性を養うとともに、地域社会に貢献できる人材の育成を目標にしています。また、体系的な進路指導を行うことで生徒の進路意識を育てることに力を入れています。そして、町内唯一の公立高校として、地域社会及び保護者から信頼される開かれた学校づくりにも努めています。

本校では、次の1～3を重視して生徒を求めます。

- 1 本校を志望する理由が明確で、本校及び社会のルールを守り、他者と協力して高校生活を送ろうと考えている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、社会人として自立した人間になろうと努力する生徒
- 3 自分の将来について明確な目標を持ち、その実現のため、高等学校での学習活動等に積極参加して取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		面接
共通選抜	8人（募集定員の20%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への展望 (4) 将来の進路志望 (5) その他 4 観点 (1) 意欲・目的意識 40点 (2) 態度 10点 (3) 表現力等 50点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	32人（募集定員の80%）		
I 配点 1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 795点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し選抜する。 III 社会人特別選抜:無			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 495点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県名取高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、夜間に学ぶ4年制の定時制課程普通科です。卒業後、社会で活躍できるように次の5つの育成に努めています。

- 1 自ら学び自ら考える力
- 2 自らの行動や生活を律する力
- 3 思いやりをもって多様な人たちと協力する力
- 4 地域とつながり仕事をして生きていく力
- 5 生涯にわたりたくましく生きるための健やかな身体と心

上の1～5を実現するために日々の学校生活やアルバイト等による経験を通して、多様な意見や価値観を相互に認め合える協調性を身に付け、自らを律し、将来に明確な目標をもって意欲的に学習に取り組める、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 集団の一員としてルールを遵守し、思いやりや協調性をもって、よりよい日常生活を送ることができる生徒
- 2 社会的自立を目指し、基礎学力や基本的生活習慣を身に付けようと努力し続ける生徒
- 3 夜間定時制課程の特長を活かして、卒業に向けて努力しながら、学校生活を送ることができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校までの活動状況 (3) 高校生活への抱負 (4) 本校への理解 (5) 将来の夢・希望 (6) その他 4 観点 (1) 理解力 100点 (2) 継続力 50点 (3) 関心・意欲・態度 50点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	6 : 4		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	36人（募集定員の90%）		
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.5倍にする 3 面接 200点 合計 585点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し, 面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 200点 合計 535点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	建築土木科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、全国屈指の長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。学びながら、働きながら「不撓不屈」(曲がらない、屈しない)の精神を養うとともに、知・徳・体の調和のとれた成長を促し、実践的職業能力と勤労観を育成するという教育目標のもと、日々の教育活動に取り組んでおります。

本学科では、社会に必要とされる人材を育成するために、たくましく生きる力、思いやるこころ、基本的な生活習慣の確立、社会とかかわる力、学び続ける姿勢、確かな知識と実践力、強い精神力と豊かな想像力の7つの資質を養います。そして、意欲的な高校生活を送るために、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 建築土木に興味・関心がある生徒
- 2 ものづくりを通して社会に貢献しようと考えている生徒
- 3 基礎学力が身に付いている生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 5 他を思いやり尊重することができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			機械システム科	面接
共 通 選 抜	8人 (募集定員の20%)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 意欲 (3) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	7 : 3			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特 色 選 抜	32人 (募集定員の80%)			
I 配点 1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.5倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 445点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)を用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・国語と数学の学力検査及び面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 395点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	機械システム科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、全国屈指の長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。学びながら、働きながら「不撓不屈」(曲がらない、屈しない)の精神を養うとともに、知・徳・体の調和のとれた成長を促し、実践的職業能力と勤労観を育成するという教育目標のもと、日々の教育活動に取り組んでおります。

本学科では、社会に必要とされる人材を育成するために、機械だけでなく電気やプログラミングの知識・技能を学べる科目を選択できる教育課程をとおり、たくましく生きる力、思いやるこころ、基本的な生活習慣の確立、社会とかかわる力、学び続ける姿勢、確かな知識と実践力、強い精神力と豊かな想像力の7つの資質を養います。そして、意欲的な高校生活を送るために、次の1～5のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械・電気・情報に興味・関心がある生徒
- 2 ものづくりを通して社会に貢献しようと考えている生徒
- 3 基礎学力が身に付いている生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 5 他を思いやり尊重することができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	建築土木科		面接
共通選抜		8人 (募集定員の20%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 意欲 (3) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		32人 (募集定員の80%)	
I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 250点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を0.5倍にする 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 445点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)を用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・国語と数学の学力検査及び面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・国語、数学(各教科100点満点) 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 395点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、工業専門高等学校定時制として、普通科目の基礎基本の確実な定着を図るとともに、工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、工業技術の諸問題を主体的・合理的にかつ倫理観をもって判断できる思考態度を身に付けるため、専門教育の充実に取り組んでいます。次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電気・電子・情報に対する興味・関心があり、自ら電気実習や実験の作業に安全かつ積極的に取り組むことができる生徒
- 2 定時制課程(夜間)において、卒業に向けて前向きに学業に励む生徒
- 3 基本的な生活習慣が確立していて、道徳やルールを守ることができる生徒
- 4 中学校で学習や生活に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 資格取得に挑戦するなど、将来は電気系の専門分野への就職を目指す生徒

特に、特色選抜においては、上記1～5の全てに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース		機械科	面接
共通選抜		4人 (募集定員の10%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機・学習意欲 (2) 基本的な生活習慣・中学校生活 (3) 生活・行動 (4) 興味関心 (5) その他 4 観点 (1) 態度 80点 (2) 表現力等 435点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		3 : 7	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人 (募集定員の90%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を0.25倍にする 3 面接 515点 合計 1030点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 5段階評価(A~E) 合計 590点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 入学後の生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等

学校名	宮城県古川工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、工業専門高等学校定時制として、普通科目の基礎基本の確実な定着を図るとともに、工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、工業技術の諸問題を主体的・合理的にかつ倫理観をもって判断できる思考態度を身に付けるため、専門教育の充実に取り組んでいます。次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械の原理やしぐみに対する興味・関心があり、自ら製作実習や実験の作業に安全かつ積極的に取り組むことができる生徒
- 2 定時制課程(夜間)において、卒業に向けて前向きに学業に励む生徒
- 3 基本的な生活習慣が確立していて、道徳やルールを守ることができる生徒
- 4 中学校で学習や生活に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 資格取得に挑戦するなど、将来は機械系の専門分野への就職を目指す生徒

特に、特色選抜においては、上記1～5の全てに当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			電気科	面接
共 通 選 抜	4人 (募集定員の10%)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機・学習意欲 (2) 基本的な生活習慣・ 中学校生活 (3) 生活・行動 (4) 興味関心 (5) その他 4 観点 (1) 態度 80点 (2) 表現力等 435点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特 色 選 抜	36人 (募集定員の90%)			
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.25倍にする 3 面接 515点 合計 1030点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 5段階評価(A~E) 合計 590点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 入学後の生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等

学校名	宮城県佐沼高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、校訓「至誠 献身・窮理・力行」(献身・窮理・力行の三徳を至誠をもって貫く)、校是を「文武両道」とし、21世紀の国際社会を生き抜くことができる英知、健全な心身を持った徳性の高い人間の育成を目指します。

また、働きながら学ぶことができる学校として地域で重要な役割を果たしており、多様な生徒が各自の個性を生かして学校生活を送っています。そのような本校定時制課程で学びたいという強い意志を持ち、基本的な生活ルールを守って、卒業後の夢や目標に向かって努力できる、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 基本的な生活習慣の確立と個性の伸長に努力できる生徒
- 2 夢や目標、進路の実現に向けて継続的に努力し、日々の授業を大切にしている生徒
- 3 積極的に社会と関わり、就業体験等の活動に主体的に取り組もうとする生徒
- 4 本校で学ぼうとする意志が明確で、学校生活に意欲的に取り組む生徒

特に、特色選抜においては、上記4に当てはまる生徒を重視します。

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	→		面接
共通選抜	4人 (募集定員の10%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 理解と反応 10点 (3) 意欲 等 20点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	5 : 5		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	36人 (募集定員の90%)		
I 配点 1 調査書 195点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 50点 合計 745点 II 選抜方法 ・ 審査は, 学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から, 特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に, 調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて, 求める生徒像に照らして総合的に審査し, 選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し, 面接を実施する(面接については学校へ問い合わせること)。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 240点 ・ 国語, 数学……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 50点 合計 490点 II 選抜方法 上記Iを基に, 総合的に審査し, 選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県石巻北高等学校飯野川校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	----------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は生徒一人一人が高い「志」を持って主体的に学校生活を送ることで、自らの未来を切り拓いていくたくましい力を身に付けることができる生徒の育成を目指します。

1日4時間授業(9:00～12:30)の昼間定時制であり、令和元年度から単位制に移行しました。各教科では基礎・基本から学習し、生徒全員が理解を深められるよう、手厚い指導をしています。また、国語・数学・英語の3教科では、「習熟度別授業」や「学び直し」の授業を実施しています。さらに、宮城県美田園高等学校通信制課程での一部科目の単位の修得のほか、インターンシップやボランティア活動など、学校外における学修等の成果を自校の科目の履修とみなし、自校の単位として認定することができます。認定された単位は、卒業に必要な単位数のうちに加えることができるため、通常は4年間で卒業ですが、3年次終了時に修得単位数が74単位以上である生徒は、3年間で卒業することが可能です。

本校では、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校志望の意志が強く、将来の展望をもって努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、校則など基本的な約束事を主体的に守る生徒
- 3 社会で必要とする知識を身に付けるため、基礎・基本から着実に学び、学習に意欲的に取り組む生徒
- 4 インターンシップやボランティア活動など、学校外における学修等の活動に関心を持ち、活動する意欲のある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	➔		面接
共通選抜		4人（募集定員の10%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 80点 (2) 表現力等 170点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書		7 : 3	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人（募集定員の90%）	
I 配点 1 調査書 48.75点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を0.25倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を0.5倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 3 面接 250点 合計 798.75点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:無			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・国語、数学、英語……全学年の評定を1.0倍にする ・社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 250点 合計 775点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県気仙沼高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、社会的自立を果たすための土台をつくり、社会に貢献できる人間を育成することを目指しています。また、勤労しながら学ぼうとする生徒や様々な事情を抱えている生徒、あるいは人生の様々な段階で学びの必要な人にも学びの場を届け、充実した生活の実現を支援します。受験する皆さんの「これまでがどうだったかより、これからどうするのか」を大切にしていきます。これまでの学校生活において自己の能力や適性を十分生かしきれなかった人も、本校で日々の授業を大切にすることにより、自らの目標の実現に挑戦していくことを強く望みます。よって、本校では次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 働किながら学ぶことを強く望み、気仙沼高校定時制で学びたいと思う生徒
- 2 社会で自立するために、基礎・基本となる学力の習得に取り組み、毎日の授業を大切にしている生徒
- 3 他者の立場を尊重し、思いやりの心と協調性をもつ人、かつ、粘り強く物事に取り組み、最後まであきらめずに成し遂げることを目指す生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接
共通選抜	4人 (募集定員の10%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校(職場, 前籍校)での活動・生活状況 (3) 入学後に取り組みたいこと (4) その他 4 観点 (1) 学校生活に対する意欲 60点 (2) コミュニケーション能力 40点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査: 調査書	3 : 7		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	36人 (募集定員の90%)		
I 配点 1 調査書 48.75点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を0.25倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を0.5倍にする 2 学力検査 125点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………得点を0.25倍にする 3 面接 100点 合計 273.75点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点, 調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれるものを対象として行う。 ・学力検査点, 調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	共通選抜 → 特色選抜		面接・実技・作文
共通選抜	4人 (募集定員の10%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ II 作文 1 形式 本校が提示する「題」による自由作文 2 時間 40分 3 観点 (1) 「読み・書き」の基礎力 10点 (2) 思考・判断・表現力 40点
学力検査: 調査書	3 : 7		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	36人 (募集定員の90%)		
I 配点 1 調査書 48.75点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科……………全学年の評定を0.25倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……………全学年の評定を0.5倍にする 2 学力検査 50点 ・国語, 数学(各教科25点満点) 3 面接 100点 4 作文 50点 合計 248.75点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。			

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電子機械科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、次のような学校です。

- ・ 昭和18年(1943年)に開設された歴史と伝統のある学校です。校舎や実習棟は仙台市内の静かで落ち着いた住宅地に位置し、広瀬川のほとりの豊かな緑に囲まれています。
- ・ 「明朗闊達(かつたつ)・勤労愛好」を校訓としています。4年間、夜間定時制で昼間働きながら学ぶことで、地域社会における健全で持続的な発展を担う社会人の育成を目指します。
- ・ 電子機械科と電気科の2学科において、地域企業の技能者による実技指導や社会人講話をはじめとしたキャリア教育などの様々な取組を実践し、地域と共に未来の担い手を育てていきます。

本校「電子機械科」では、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 少人数で個に応じたきめ細かい指導により、基礎から学び、豊かな高校生活を送りたい生徒
- 2 ものづくりや電子機械技術に興味がある生徒
- 3 資格取得や様々な取組により優れた技術者を目指そうとする生徒
- 4 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 5 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		電気科	面接
共通選抜		4人 (募集定員の10%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 高校生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人 (募集定員の90%)	
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する。(面接・作文については学校へ問い合わせること。)			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 180点 ・ 国語, 数学 …… 全学年の評定を0.75倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.5倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学(各教科75点満点) 3 面接 100点 合計 430点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県第二工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	-------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、次のような学校です。

- ・ 昭和18年(1943年)に開設された歴史と伝統のある学校です。校舎や実習棟は仙台市内の静かで落ち着いた住宅地に位置し、広瀬川のほとりの豊かな緑に囲まれています。
- ・ 「明朗闊達(かつたつ)・勤労愛好」を校訓としています。4年間、夜間定時制で昼間働きながら学ぶことで、地域社会における健全で持続的な発展を担う社会人の育成を目指します。
- ・ 電子機械科と電気科の2学科において、地域企業の技能者による実技指導や社会人講話をはじめとしたキャリア教育などの様々な取組を実践し、地域と共に未来の担い手を育てていきます。

本校「電気科」では、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 少人数で個に応じたきめ細かい指導により、基礎から学び、豊かな高校生活を送りたい生徒
- 2 電気技術に興味がある生徒
- 3 国家資格の取得や様々な取組により優れた技術者を目指そうとする生徒
- 4 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある生徒
- 5 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		電子機械科	面接
共通選抜		4人 (募集定員の10%)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校生活 (3) 高校生活 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 80点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査: 調査書		5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜		36人 (募集定員の90%)	
I 配点 1 調査書 97.5点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を0.5倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を0.5倍にする 3 面接 100点 合計 447.5点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する。(面接・作文については学校へ問い合わせること。)			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 180点 ・ 国語, 数学 …… 全学年の評定を0.75倍にする ・ 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を1.5倍にする 2 学力検査 150点 ・ 国語, 数学(各教科75点満点) 3 面接 100点 合計 430点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 (昼間部)	募集定員	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------------	------	------

求 め る 生 徒 像

本校では、自主・自立の精神を尊び、自由と責任を重んじ、創造性豊かで、社会の向上・発展に寄与できる人間の育成を目標に掲げています。また、単位制・二部制・定時制の利点を生かして、自分に合ったスタイルの学校生活設計ができます。そのような本校の特色を理解し、本校入学に明確な意志をもち、自己実現のために努力できる、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自ら学ぼうとする意志をもち、単位制の特色を生かし、計画的に学習しようとする生徒
- 2 ルールやマナーを守り、自他の人格を尊重しようとする誠実な生徒
- 3 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組む生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共 通 選 抜	12人 (募集定員の10%)			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校等での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 志望動機、高校生活への 意欲 (2) 規範意識、態度等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特 色 選 抜	108人 (募集定員の90%)			
I 配点 1 調査書 162.5点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・1, 2年の評定を0.25倍し, 3年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術・家庭 ……1, 2年の評定を0.5倍し, 3年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・得点を0.25倍にする 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 287.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する108人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 162.5点 ・国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・1, 2年の評定を0.25倍し, 3年の評定を2.0倍にする ・音楽, 美術, 保健体育, 技術・家庭 ……1, 2年の評定を0.5倍し, 3年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 50点 ・国語, 数学(各教科25点満点) 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 212.5点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 (夜間部)	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------------	------	-----

求める生徒像

本校では、自主・自立の精神を尊び、自由と責任を重んじ、創造性豊かで、社会の向上・発展に寄与できる人間の育成を目標に掲げています。また、単位制・二部制・定時制の利点を生かして、自分に合ったスタイルの学校生活設計ができます。そのような本校の特色を理解し、本校入学に明確な意志をもち、自己実現のために努力できる、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自ら学ぼうとする意志をもち、単位制の特色を生かし、計画的に学習しようとする生徒
- 2 ルールやマナーを守り、自他の人格を尊重しようとする誠実な生徒
- 3 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校等での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 志望動機、高校生活への意欲 (2) 規範意識、態度等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	36人（募集定員の90%）			
I 配点 1 調査書 162.5点 ・国語、数学、社会、英語、理科・・・1, 2年の評定を0.25倍し、3年の評定を2.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術・家庭・・・1, 2年の評定を0.5倍し、3年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 125点 ・国語、数学、社会、英語、理科・・・得点を0.25倍にする 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 287.5点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 162.5点 ・国語、数学、社会、英語、理科・・・1, 2年の評定を0.25倍し、3年の評定を2.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術・家庭・・・1, 2年の評定を0.5倍し、3年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 50点 ・国語、数学(各教科25点満点) 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 212.5点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県田尻さくら高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 I 部	募集定員	80人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、多様な学習歴、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。
 本校単位制の特徴を生かし、自己の進路達成に向かって地道に努力を重ね、将来的に社会に有為な人材となる生徒の育成を目指しています。
 このことにより、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で新たな一歩を踏み出し、自分の可能性を引き出したい、伸ばしたいという意欲をもっている生徒
- 2 進路目標の達成に向け、本校の選択履修制度を生かして積極的に学ぶ意志をもっている生徒
- 3 基礎・基本から一步一步取り組み、継続して学習する意欲をもっている生徒
- 4 社会の秩序や集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意志をもっている生徒
- 5 体験的な学習や地域での活動などを通して、公共心やボランティア精神を身に付けようとする生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース		なし	面接
共通選抜	8人 (募集定員の10%)		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・意志 (2) 高校生活の抱負 (3) 将来の進路希望 (4) 求める生徒像について (5) その他 4 観点 (1) 態度 45点 (2) 表現力等 105点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	3 : 7		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	72人 (募集定員の90%)		
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評定は用いない。 2 学力検査 250点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・得点を0.5倍にする 3 面接 150点 合計 400点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 150点 合計 675点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県田尻さくら高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、多様な学習歴、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。
 本校単位制の特徴を生かし、自己の進路達成に向かって地道に努力を重ね、将来的に社会に有為な人材となる生徒の育成を目指しています。
 このことにより、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校で新たな一歩を踏み出し、自分の可能性を引き出したい、伸ばしたいという意欲をもっている生徒
- 2 進路目標の達成に向け、本校の選択履修制度を生かして積極的に学ぶ意志をもっている生徒
- 3 基礎・基本から一步一步取り組み、継続して学習する意欲をもっている生徒
- 4 社会の秩序や集団のマナーを守り、他者を尊重しながら、より良い学校生活を送る意志をもっている生徒
- 5 体験的な学習や地域での活動などを通して、公共心やボランティア精神を身に付けようとする生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）			I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・意志 (2) 高校生活の抱負 (3) 将来の進路希望 (4) 求める生徒像について (5) その他 4 観点 (1) 態度 45点 (2) 表現力等 105点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	36人（募集定員の90%）			
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評定は用いない。 2 学力検査 250点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科・・・得点を0.5倍にする 3 面接 150点 合計 400点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜：有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 150点 合計 675点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 I 部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、三部制・単位制の高校で、生徒一人一人の主体性や自主性に基づく教育システムを取り入れています。特色として、それぞれの興味・関心や進路志望に応じて科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自らのペースで学習を進められることなどがあげられます。校内外の多様な活動に取り組みながら、社会で自立して生きていくために必要な資質・能力を育み、時間を有効に活用できます。

本校は、様々な環境の中で育った生徒の生き方を理解し、支援していくことで、自他を尊重して行動し、社会に貢献できる人材の育成を目指します。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自己を伸ばさせようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意欲がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意欲がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			Ⅱ部 , Ⅲ部	面接
共 通 選 抜	4人 (募集定員の10%)			I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特 色 選 抜	36人 (募集定員の90%)			
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……得点を0.75倍にする 3 面接 4段階評価(A~D) 合計 765点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A~D) 合計 135点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接(口頭試問含む) 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)~(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
--	--

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅱ部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制の高校で、生徒一人一人の主体性や自主性に基づく教育システムを取り入れています。特色として、それぞれの興味・関心や進路志望に応じて科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自らのペースで学習を進められることなどがあげられます。校内外の多様な活動に取り組みながら、社会で自立して生きていくために必要な資質・能力を育み、時間を有効に活用できます。

本校は、様々な環境の中で育った生徒の生き方を理解し、支援していくことで、自他を尊重して行動し、社会に貢献できる人材の育成を目指します。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自己を伸ばさせようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意欲がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意欲がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			Ⅰ部，Ⅲ部	面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）			Ⅰ 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	36人（募集定員の90%）			
Ⅰ 配点 1 調査書 390点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.75倍にする 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 765点 Ⅱ 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 Ⅲ 社会人特別選抜：有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第二次募集（選抜方法等）

Ⅰ 配点 1 調査書 135点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A～D) 合計 135点 Ⅱ 選抜方法 上記Ⅰを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 Ⅰ 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)～(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
---	--

学校名	宮城県東松島高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科Ⅲ部	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

本校は、三部制・単位制の高校で、生徒一人一人の主体性や自主性に基づく教育システムを取り入れています。特色として、それぞれの興味・関心や進路志望に応じて科目を選択して学習を組み立てられること、学年の区分なく自らのペースで学習を進められることなどがあげられます。校内外の多様な活動に取り組みながら、社会で自立して生きていくために必要な資質・能力を育み、時間を有効に活用できます。

本校は、様々な環境の中で育った生徒の生き方を理解し、支援していくことで、自他を尊重して行動し、社会に貢献できる人材の育成を目指します。そこで、以下の1の(1)～(3)の全てに当てはまる生徒で、2の(1)～(4)のいずれか1つ以上に当てはまる生徒を求めます。

- 1 (1) 三部制・単位制である本校のシステムを活用し、自己を伸ばさせようと努力できる生徒
- (2) 学習に取り組む姿勢や日常生活が良好な生徒
- (3) 社会のルールやマナーを遵守し、他者を思いやって行動することができる生徒
- 2 (1) 将来への明確な目標があり、主体的に学習に取り組む意欲がある生徒
- (2) 芸術や福祉に関心をもっており、入学後は積極的に取り組む意欲がある生徒
- (3) 地域の活動やボランティアに積極的に参加しており、入学後も継続して取り組む意欲がある生徒
- (4) 働きながら学ぶことに対して強い意欲を有している生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			Ⅰ部，Ⅱ部	面接
共通選抜	4人（募集定員の10%）			Ⅰ 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望理由・学校理解 (2) 学習意欲・活動意欲 (3) 進路設計 (4) 積極性 (5) 規範意識 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査：調査書	3 : 7			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特色選抜	36人（募集定員の90%）			
Ⅰ 配点 1 調査書 390点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 375点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科……得点を0.75倍にする 3 面接 4段階評価(A～D) 合計 765点 Ⅱ 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 Ⅲ 社会人特別選抜：有 ・ 学力検査を免除し、面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)				

第二次募集（選抜方法等）

Ⅰ 配点 1 調査書 135点 ・ 国語，数学，社会，英語，理科，音楽，美術，保健体育，技術家庭……全学年の評定を1.0倍にする 2 面接 4段階評価(A～D) 合計 135点 Ⅱ 選抜方法 上記Ⅰを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文 Ⅰ 面接 1 形態 個人面接（口頭試問含む） 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 創意工夫・学校理解 (2)～(5) 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
--	--

学校名	仙台市立仙台大志高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科(Ⅰ部)	募集定員	90人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校では、校訓である「拓く 磨く 結ぶ」を体現する「自ら求めて学び、自ら考え、自ら行動できる人間」「豊かな教養と知識を身に付けた人間」「社会に貢献できる人間」「規範意識を身に付けた人間」の育成を目指しています。

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。学習目的、生活スタイルなどの異なる生徒が、自ら立てた学習計画に従って、主体的に学ぶことのできる教育環境を提供します。本校には、午前から夕方までの授業を選択できるⅠ部と午後から夜間までの授業を選択できるⅡ部があります。興味・関心や進路目標に合わせて授業を選択することが可能で、時間割は自分で作成します。修業年限は4年ですが、必要な単位数が満たされれば、Ⅰ部、Ⅱ部とも3年での卒業が可能です。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について具体的な夢と目標をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 自制心をもって自律的に行動するとともに、根気強く努力し続ける生徒
- 4 社会のルールやマナーを守ることができる生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	→	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			Ⅱ部	面接
共 通 選 抜	36人 (募集定員の40%)			I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) その他 4 観点 (1) 意欲 25点 (2) 表現力等 75点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査:調査書	7 : 3			
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特 色 選 抜	54人 (募集定員の60%)			
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 600点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する54人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有 ・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する。(面接・作文については学校へ問い合わせること。)				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	仙台市立仙台大志高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科(Ⅱ部)	募集定員	30人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求める生徒像

本校では、校訓である「拓く 磨く 結ぶ」を体現する「自ら求めて学び、自ら考え、自ら行動できる人間」「豊かな教養と知識を身に付けた人間」「社会に貢献できる人間」「規範意識を身に付けた人間」の育成を目指しています。

本校は、多様な進路希望をもった生徒の自己実現を可能にする学校です。学習目的、生活スタイルなどの異なる生徒が、自ら立てた学習計画に従って、主体的に学ぶことのできる教育環境を提供します。本校には、午前から夕方までの授業を選択できるⅠ部と午後から夜間までの授業を選択できるⅡ部があります。興味・関心や進路目標に合わせて授業を選択することが可能で、時間割は自分で作成します。修業年限は4年ですが、必要な単位数が満たされれば、Ⅰ部、Ⅱ部とも3年での卒業が可能です。

そこで、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自分の将来について具体的な夢と目標をもつ生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 自制心をもって自律的に行動するとともに、根気強く努力し続ける生徒
- 4 社会のルールやマナーを守ることができる生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	I 部		面接
共通選抜	12人（募集定員の40%）		I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 20分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) その他 4 観点 (1) 意欲 25点 (2) 表現力等 75点 ※面接については、1日目に実施する。
学力検査：調査書	7 : 3		
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」			
特色選抜	18人（募集定員の60%）		
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科・・・得点を1.0倍にする 3 面接 100点 合計 600点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する18人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜：有 ・ 学力検査を免除し、面接及び作文を実施する。(面接・作文については学校へ問い合わせること。)			

第二次募集（選抜方法等）

I 配点		面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県美田園高等学校	課程	通信制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	500人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、県内の公立高等学校で唯一の通信制課程の学校です。

各教科の学習内容は全日制課程及び定時制課程の高等学校と同じですが、学び方が異なります。毎日通学し、授業をとおして学びを進めていくことが中心の全日制課程及び定時制課程に対して、通信制課程では、自宅で教科書・学習書をもとにして報告課題(R:レポート)を作成するなど、自分の力で学びを進めていくことが中心となります(キーワードは「自学自習」です。)。通信制課程では、報告課題、面接指導(S:スクーリング)、試験(T:テスト)により学習活動を進めることに特色があり、生活のスケジュール調整等をしながら日々の学習を進めます(キーワードは「自己管理」です。)。また、10代から高齢の方まで幅広い年代がともに学ぶことから、ホームルーム活動や学校行事等の特別活動をおしてさまざまな生徒と交流を図ることも特色の1つです(キーワードは「多様性」です。)

以上のような通信制課程の特色を踏まえ、本校では、入学の時期を一期(4月)と二期(10月)の2回設定し、半期で単位認定をする科目や、学び直しの科目からキャリア教育の科目まで、幅広い科目構成の教育課程を編成しています。また、面接指導の内容等を掲載し報告課題作成の参考としたり、報告課題の合格状況や面接指導の出席回数を確認できる専用webページを開設するなど、自学自習及び自己管理を手助けする仕組みも整えています。

このような通信制課程の学びの仕組みや本校の特徴について、十分に理解して学習を進めていく必要があります。

そこで、次の1, 2に当てはまる生徒を求めます。

- 1 「通信制課程での学び」により高校卒業を目指そうとする生徒
- 2 「自学自習」の姿勢で努力するとともに、「自己管理」しながら学校生活を送ろうとする生徒

一期入学者選抜(令和6年春募集)

募集定員の90% 450人

出願等

・出願時期・・・令和6年3月11日(月)から18日(月)午前11時まで
ただし、3月16日(土)を除く。

・選 抜・・・書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。

・出願資格・・・出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部及び高等学園のいずれにも在学していない者とする。

※一期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含みます。

二期入学者選抜(令和6年秋募集)

募集定員の10% 50人(予定)

出願等

・出願時期・・・令和6年9月上旬を予定(詳細は、令和5年9月に令和6年度宮城県公立高等学校入学者選抜要項で公表)

・選 抜・・・書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。

・出願資格・・・出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、特別支援学校高等部及び高等学園のいずれにも在学していない者とする。

※二期入学者選抜の募集人数については、一期入学者選抜の募集人数から一期入学者選抜の合格者数を引いた数が追加されます。

※二期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含みます。

学校名	宮城県中新田高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集人数	5人程度
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、「自然・仲間・労働」を愛し、「地域社会の発展に貢献しうる実践力をもった人間」の育成を目指しています。そのためには、学習・部活動・学校行事・地域貢献活動に取り組む意欲のあるバランスのとれた、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 加美町及びその周辺地域での学びに関心を持っており、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒
- 2 学習意欲があり、明確な目的意識をもって本校に入学を強く望んでいる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、社会的なきまりを守り、他を思いやる心を持ち、周囲と協働しながら課題解決に向けて努力する生徒
- 4 中学校において、「学級活動」「生徒会活動」「学校行事」「部活動」のいずれかで積極的に活動した実績をもち、入学後も継続して活動する意欲のある生徒

全 国 募 集 (選 抜 方 法 等)

対象: 志願者及び保護者が宮城県外に居住しており、志願者が入学期日までに宮城県内に居住する予定である者。

面接・実技・作文のうち実施するもの

面接

I 配点

- 1 調査書 390点
 - ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 ……全学年の評定を2.0倍にする
 - ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする
 - 2 学力検査 500点
 - ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする
 - 3 面接 75点
- 合計 965点

II 選抜方法

- ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

I 面接

- 1 形態
個人面接
- 2 時間
10分程度
- 3 内容
「求める生徒像」および志願理由書の内容について
- 4 観点

(1) 意欲	35点
(2) 表現力	20点
(3) 判断力	20点

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集人数	8人程度
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 南三陸地域に興味関心を持っており、地域の魅力や課題について探究するなど、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒
- 2 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 4 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 5 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒

全国募集（選抜方法等）

対象:志願者及び保護者が宮城県外に居住しており、志願者が入学期日までに宮城県内に居住する予定である者。	面接・実技・作文のうち実施するもの
I 配点 1 調査書 135点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	面接
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) 志願理由書の内容について (5) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集人数	4人程度
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	------

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 南三陸地域に興味関心を持っており、地域の魅力や課題について探究するなど、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒
- 2 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心をもち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 4 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 5 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒

全国募集（選抜方法等）

対象:志願者及び保護者が宮城県外に居住しており、志願者が入学期日までに宮城県内に居住する予定である者。	面接・実技・作文のうち実施するもの
I 配点 1 調査書 135点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	面接
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) 志願理由書の内容について (5) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。

選拔方法等一覽

令和6年度宮城県公立高等学校入学者選抜方法等一覧

1 第一次募集

《全日制課程》

※選抜順序の「共通」は選抜の順番が、「共通選抜→特色選抜」であることを表し、「特色」は、「特色選抜→共通選抜」であることを表す。

学校名	学科・コース	募集定員	選抜順序	選抜人数等				共通選抜(比重)		特色選抜(配点) ※△は段階評価				調査書	調査書			調査書		
				共通選抜		特色選抜		学力検査	調査書	調査書	学力検査	学校独自検査			国語					
				割合	人数	割合	人数					面接	実技		作文	1	2	3		
1 白石	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	7	3	270	650	—	—	—	10	10	10			
	看護科	40	共通	70%	28	30%	12	7	3	270	650	60	—	—	10	10	10			
2 蔵王	普通科	80	共通	50%	40	50%	40	4	6	270	500	100	—	—	10	10	10			
3 白石工	機械科	80	共通	60%	48	40%	32	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10			
	電気科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10			
	工業化学科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10			
	建築科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10			
	設備工業科	40	共通	60%	24	40%	16	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10			
4 村田	総合学科	120	特色	50%	60	50%	60	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10			
5 大河原産業	農業科学科	80	共通	60%	48	40%	32	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10			
	企画デザイン科	40	共通	60%	24	40%	16	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10			
	総合ビジネス科	120	共通	60%	72	40%	48	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10			
6 柴田農林川崎	普通科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	225	500	75	—	—	5	5	5			
7 柴田	普通科	120	共通	80%	96	20%	24	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5			
	体育科	40	特色	10%	4	90%	36	5	5	195	125	—	320	—	5	5	5			
8 角田	普通科	160	共通	90%	144	10%	16	6	4	270	500	—	—	—	10	10	10			
9 伊具	総合学科	120	共通	50%	60	50%	60	5	5	195	500	105	—	—	5	5	5			
10 名取	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	5	5	390	500	—	—	—	10	10	10			
	家政科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	225	500	—	—	—	5	5	5			
11 名取北	普通科	240	特色	90%	216	10%	24	6	4	180	500	—	—	—	10	10	10			
12 亘理	普通科	80	共通	50%	40	50%	40	5	5	195	500	△	—	—	5	5	5			
	食品科学科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	195	500	△	—	—	5	5	5			
	家政科	40	共通	50%	20	50%	20	5	5	195	500	△	—	—	5	5	5			
13 宮城農	農業科・園芸科	120	共通	80%	96	20%	24	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5			
	農業機械科	40	共通	80%	32	20%	8	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5			
	食品化学科	40	共通	80%	32	20%	8	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5			
	生活科	40	共通	80%	32	20%	8	5	5	195	250	225	—	—	5	5	5			
14 仙前一	普通科	320	共通	90%	288	10%	32	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5			
15 仙前二華	普通科	240	共通	75%	101	25%	34	6	4	270	500	—	—	—	10	10	10			
16 仙前三桜	普通科	280	共通	80%	224	20%	56	6	4	270	800	—	—	—	10	10	10			
17 仙前向山	普通科	160	共通	70%	112	30%	48	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5			
	理数科	40	共通	70%	28	30%	12	6	4	225	700	—	—	—	5	5	5			
18 仙台南	普通科	280	共通	80%	224	20%	56	6	4	135	500	—	—	—	5	5	5			
19 仙山西	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5			
20 仙台東	普通科	200	特色	50%	100	50%	100	7	3	195	700	—	—	—	5	5	5			
	英語科	40	特色	50%	20	50%	20	7	3	195	700	—	—	—	5	5	5			
21 宮城工	機械科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5			
	電子機械科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5			
	電気科	80	共通	70%	56	30%	24	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5			
	情報技術科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5			
	化学工業科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5			
	インテリア科	40	共通	70%	28	30%	12	5	5	195	500	—	—	—	5	5	5			
22 仙台工	建築科	30	共通	60%	18	40%	12	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5			
	機械科	70	共通	60%	42	40%	28	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5			
	電気科	70	共通	60%	42	40%	28	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5			
	土木科	30	共通	60%	18	40%	12	6	4	292.5	250	—	—	—	7.5	7.5	7.5			
23 仙台二	普通科	320	共通	90%	288	10%	32	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5			
24 仙台三	普通科	240	共通	80%	192	20%	48	7	3	195	750	—	—	—	5	5	5			
	理数科	80	共通	80%	64	20%	16	7	3	195	850	—	—	—	5	5	5			
25 宮城一	普通科	200	共通	90%	180	10%	20	7	3	270	500	—	—	—	10	10	10			
	国際探究科・理数探究科	80	共通	90%	72	10%	8	7	3	180	1000	—	—	—	10	10	10			
26 宮城広瀬	普通科	240	共通	70%	168	30%	72	6	4	210	250	—	—	—	10	10	10			
27 泉	普通科	200	共通	90%	180	10%	20	7	3	195	650	—	—	—	5	5	5			
	英語科	40	特色	80%	32	20%	8	7	3	210	700	—	—	—	5	5	5			
28 泉松陵	普通科	240	共通	75%	180	25%	60	6	4	195	500	—	—	—	5	5	5			
29 泉館山	普通科	240	共通	90%	216	10%	24	7	3	195	500	—	—	—	5	5	5			
30 宮城野	普通科	200	共通	70%	140	30%	60	7	3	251.25	875	—	—	—	8.75	8.75	8.75			
	美術科	40	特色	40%	16	60%	24	7	3	195	500	—	100	—	5	5	5			
31 仙台	普通科	280	共通	80%	224	20%	56	6	4	220	500	—	—	—	5	5	10			
32 仙台商	商業科	320	共通	80%	256	20%	64	6	4	97.5	250	100	—	—	2.5	2.5	2.5			
33 塩釜	普通科	240	共通	90%	216	10%	24	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10			
	ビジネス科	80	共通	90%	72	10%	8	6	4	390	500	—	—	—	10	10	10			

※仙台二華の募集定員には、併設型中学校(仙台二華中学校)からの入学予定者105名を含む。

《定時制課程》 ※選抜順序の「共通」は選抜の順番が、「共通選抜→特色選抜」であることを表し、「特色」は、「特色選抜→共通選抜」であることを表す。

学校名	学科・コース	募集定員	選抜順序	選抜人数等				共通選抜(比重)		特色選抜(配点) ※△は段階評価					選抜会 人特別
				共通選抜		特色選抜		学力 検査	調査書	調査書	学力 検査	学校独自検査			
				割合	人数	割合	人数					面接	実技	作文	
1 白石七ヶ宿(定)	普通科/昼	40	特色	20%	8	80%	32	5	5	195	500	100	—	—	無
2 名取(定)	普通科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	6	4	135	250	200	—	—	有
3 仙台工(定)	建築土木科/夜	40	共通	20%	8	80%	32	7	3	195	250	△	—	—	有
	機械システム科/夜	40	共通	20%	8	80%	32	7	3	195	250	△	—	—	有
4 古川工(定)	電気科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	125	515	—	—	有
	機械科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	125	515	—	—	有
5 佐沼(定)	普通科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	5	5	195	500	50	—	—	有
6 石巻北飯野川(定)	普通科/昼	40	特色	10%	4	90%	36	7	3	48.75	500	250	—	—	無
7 気仙沼(定)	普通科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	48.75	125	100	—	—	有
8 宮城二工(定)	電子機械科/夜	40	特色	10%	4	90%	36	5	5	97.5	250	100	—	—	有
	電気科/夜	40	特色	10%	4	90%	36	5	5	97.5	250	100	—	—	有
9 貞山(定)	普通科/昼	120	共通	10%	12	90%	108	3	7	162.5	125	△	—	—	有
	普通科/夜	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	162.5	125	△	—	—	有
10 田尻さくら(定)	普通科/I部(午前)	80	共通	10%	8	90%	72	3	7	0	250	150	—	—	有
	普通科/II部(午後夕間)	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	0	250	150	—	—	有
11 東松島(定)	普通科/I部(午前)	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	375	△	—	—	有
	普通科/II部(午後)	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	375	△	—	—	有
	普通科/III部(夜間)	40	共通	10%	4	90%	36	3	7	390	375	△	—	—	有
12 仙台大志(定)	普通科/I部(午前午後)	90	共通	40%	36	60%	54	7	3	0	500	100	—	—	有
	普通科/II部(午後夜間)	30	共通	40%	12	60%	18	7	3	0	500	100	—	—	有

《調査書》

国語		
1	2	3
5	5	5
5	5	5
5	5	5
5	5	5
10	10	10
10	10	10
5	5	5
1.25	1.25	1.25
1.25	1.25	1.25
2.5	2.5	2.5
2.5	2.5	2.5
1.25	1.25	10
1.25	1.25	10
0	0	0
0	0	0
10	10	10
10	10	10
10	10	10
0	0	0
0	0	0

2 連携型選抜

学校名	学科・コース	募集定員	連携型選抜(配点) ※△は段階評価				
			調査書	学力 検査	学校独自検査		
					面接	実技	作文
66 南三陸	普通科	48	135	500	△	—	—
	情報ビジネス科	24	135	500	△	—	—

《調査書》

国語		
1	2	3
5	5	5
5	5	5

3 全国募集選抜

学校名	学科・コース	募集人数	全国募集(配点) ※△は段階評価				
			調査書	学力 検査	学校独自検査		
					面接	実技	作文
42 中新田	普通科	5人程度	390	500	75	—	—
66 南三陸	普通科	8人程度	135	500	△	—	—
	情報ビジネス科	4人程度	135	500	△	—	—

《調査書》

国語		
1	2	3
10	10	10
5	5	5
5	5	5

4 通信制課程

学校名	学科・コース	募集定員	一期入学者選抜(令和6年春募集)		
			募集割合	募集人数	出願等
1 美田園(通)	普通科	500	90%	450	<ul style="list-style-type: none"> 出願時期…令和6年3月中旬予定 選抜…書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。 出願資格…出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部のいずれにも在学していない者とする。

※一期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含む。

の換算点) 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	195	
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	48.75	
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	48.75	
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	97.5	
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	97.5	
1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	2.5	2.5	162.5	
1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	1.25	1.25	10	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	2.5	2.5	20	2.5	2.5	162.5	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

国語	数学	社会	英語	理科	合計
100	100	100	100	100	500
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
25	25	25	25	25	125
25	25	25	25	25	125
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
25	25	25	25	25	125
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
25	25	25	25	25	125
25	25	25	25	25	125
50	50	50	50	50	250
50	50	50	50	50	250
75	75	75	75	75	375
75	75	75	75	75	375
75	75	75	75	75	375
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500

の換算点) 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135	

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

国語	数学	社会	英語	理科	合計
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500

の換算点) 評定「5」を何点に変換するか

社会			数学			理科			英語			音楽			美術			保健体育			技術家庭			合計
1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	390	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	135	

〈学力検査の換算点〉

満点「100点」を何点に変換するか

国語	数学	社会	英語	理科	合計
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500
100	100	100	100	100	500

二期入学者選抜(令和6年秋募集)		
募集割合	募集人数	出願等
10%	50 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> 出願時期・・・令和6年9月上旬を予定 選 抜・・・書類及び面接の結果に基づく総合的な審査により行う。 出願資格・・・出願時点で、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校及び特別支援学校高等部のいずれにも在学していない者とする。

※二期入学者選抜の募集人数については、一期入学者選抜の募集人数から一期入学者選抜の合格者数を引いた数が追加される。
 ※二期入学者選抜の募集人数には、編入学・転入学による人数を含む。

